

幼兒の啟教

號十第 號月十 卷九十二第



東京女子高等師範學校内
市幼稚園協會

廣島高等
師範學校教授
文部省博士

久保良英
先生新著

兒童研究所紀要卷十二

冊一全裝洋判大
頁十二百圖插
錢拾五圓三金價
料送

博士ル・ブ・フィロソ・フィー
文部省博士

久保良英

性行検査法の試み
作業に現はれたる注意の形に就て
——個性調査の情意的一面—— 文學士 桐原 萌見

兒童の身體的及精神的に發育
に及ぼす季節的影響の研究

精神發達に應する轉導及應時間の變化 文學士 内田 勇三郎

尋常小學校に於ける算術應用
問題の分類

博士ル・ブ・フィロソ・フィー
文部省博士

久保良英

一般智能検査の再検査成績
入學當初智能検査に關する研究的考察一二 文學士 迫田 ツ

博士ル・ブ・フィロソ・フィー
文部省博士

久保良英

青年期に於ける自己意識に就て 文學士 小林 一滋

博士ル・ブ・フィロソ・フィー
文部省博士

久保良英

兒童研究所紀要

智能検査用具

一ボル紙型箱入
一組參圓送料拾八錢

1234合輯 洋錢
567合輯 洋錢
10合輯 洋錢
定價拾圓五拾錢
定價九圓五拾錢
定價一千五百錢
紙數一千五百頁
背皮
背皮
紙數千貳百餘頁
洋錢背皮
金紙數二千三百餘頁
定價拾圓五拾錢
定價五拾四錢

本用紙は久保先生の考案による兒童智能
検査用紙也。

團體的智能檢査用紙

B.A式

大判各冊全二冊
參錢冊

智能検査用紙は久保先生の考案による兒童智能
検査用紙也。

番七二四八三京東警署
番五二三三込牛活電
所行發文書館中市牛込四七區
東京天辯

廣島高等師
範學校教授

文學博士 久保良英先生新著

四六判全一冊洋経
定價金貳圓 送料金十八錢

新刊

愛兒良教の教養

本書の全文
は悉く眞實
なる學者の
兒童教養實
驗記錄で有

久保博士の令息良毅君は僅か九歳の年齢を享けて其餘りに短き生涯を終られた。久保博士は本書自序の一節に「良毅は私の學位論文の中の言語の發達の資料を供給して呉れた」とある如く、君は其生前博士の兒童研究のよき伴侶でありよき對象であつた。博士は今其悼み、其悲み、其涙を新にして以て本書を著す。且又「彼の生立の全部を心理學的に記述して多少なりとも彼の此世に於る存在の意義を更に深め度い」と敬虔に信ず、御ば必ず這的願望を述べられて居る。言ふ迄もなく博士は實驗心理學殊に兒童心理の一端を専門とする博士は實驗心理學研究としての學的價値は言多しと申す。

文學博士

好評赫々

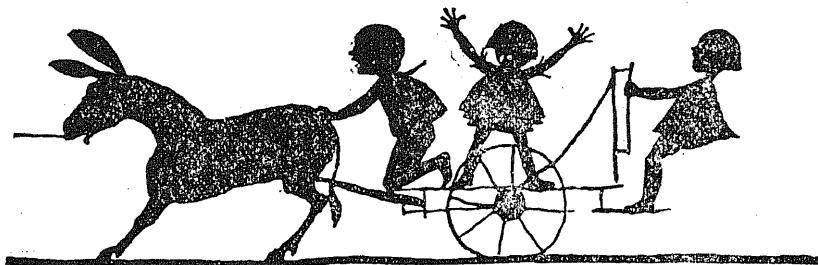
三版
■簡
複雜なる行動篇

實驗心理學精義

菊判全一冊紙八百頁挿圖貳百
定價金六圓數八百頁金廿七錢
定價金六圓
差料金廿七錢

久保博士の前篇簡單なる行動篇義は蓋し學界の至寶である。日本唯一の施設兒童研究所を創設し銳意矻々として實驗心理學の問題は之れを未決の問題と以て書中最新學說の充満せる事は皆を俟たず、且つ本著述の最も特異な點で、學校教育家、軍隊教育者、外文檢受驗者の外べき資料が必讀すべき

所行發行天京市牛込四區牛町市天京東中華書館



日本幼稚園協会編輯會

主幹　長

東京女子高等師範學校長

吉岡鄉甫

附屬幼稚園主任事務

堀七藏

日本幼稚園協會規則

第一條 本會ハ幼兒教育ノ改良發達ヲ圖ル

ヲ以テ目的トス

第二條 本會ハ日本幼稚園協會ト稱ス

第三條 會員タラントスルモノハ幼稚園ニ

關係アルモノ又ハ幼兒教育ニ篤志ナルモノ

トス

第四條 會員ハ會費トシテ一ヶ月金參拾五

錢ヲ繳出スヘシ

第五條 令聞名望アル人ニシテ本會ノ事業

ニ裨益アリト認ムルトキハ特ニ請ヒテ客員

トナスコトアルベシ

第六條 幼稚園ニ關係アルモノニシテ本會

ノ事業ノ爲ニ特ニ盡力チ與ヘラル、モノニ

請ヒテ地方委員トナスコトアルベシ

第七條 本會ハ毎年一回總會ヲ開ク。但場

合ニヨリ臨時休會スルコトナ得

第八條 本會ハ左ノ事業ヲ行フ

一、幼兒教育ニ關スル研究及ビ調査

二、幼兒教育ニ關スル講演會及ビ講習會ノ

開催

一、雜誌發行（毎月一回）

一、幼兒教育ニ關スル圖書刊行
二、保姆就職及招聘ニ關スル仲介

一、其也本會ノ目的ニ種益アリト認メタル
事件

第九條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

會長　一名　會務ヲ總理ス
主幹　一名　會長ヲ補佐シテ會務ヲ掌

幹事　若干名　會長ノ指揮ヲ受ケ會務ヲ

分掌ス
評議員　若干名　重要ナル事件ニ關シ會長

ノ諮詢ニ應ズ
第十條 會長ハ客員中ヨリ推薦スルモノト

ス
第十一條 主幹　幹事　評議員ハ二ヶ月ナ期

シテ會長ヨリ推舉スルモノトス

第十二條 本會ハ必要ニ應シ特ニ委員ヲ設ケ

又ハ記チ雇入ル、アトアルヘシ

第十三條 本規則ハ總會出席會員ノ三分ノ二

以上ノ同意ヲ得ルニアラザレハ變更スルコ
トヲ得ズ



號十第 幼育の教育 卷九十二第

—(次) 目—

口繪 靖國神社を中心とする園外保育の狀況
夏季聚落(日陰の自由あそび)

私の視察したる米國の幼稚園教育

堀 七 藏

園外保育の實際

七 藏

作業の一般原理の教育的考察

大 塚 喜 一 譯

二七

幼稚園の遊戲について(承前)

高 橋 キ ョ ウ

三

保育座談會——「ぬりゑ」と「さり紙」——

狩 野 壽 平

四〇

静岡市私立櫻花幼稚園に付

氏 原 銀

七

セルリの栽培(七)

大 岩 金 章

八

夏季に於ける移動幼稚園の提唱

相 村 辰 之 助

六

お話の技術

長 尾 豊

六八

岡

野 榮・丹羽禮介先生共著

學校

美術圖畫集と其の描き方

菊彩作定送
洋畫二四金
綴三千圓廿
百二十八錢
葉餘錢

寫生、略畫、ク
レヨン畫、水
彩畫、圖案等
學校、美術教
育の大展覽

唯單に寫生のみを圖畫教育の目標とするのは大なる錯誤です。更に觀察力、考察能力、着想の妙、色調の美、表現の技法、應用の力、之等を啓發培养してこそ其力を發揮し得ると共に他面又圖畫科が他學科とよく關聯して直觀教授や實物教材による修身、國語、筆、國史、理科、地理等の國定教科書の綜合にて取材し、クレヨン畫、着色画等の修業を目的とする描画の略畫の三種に依つて描く所無慮千數百、而して卷頭數十頁に亘り实物教材として其應用は實に自由自在です。初等教育家及び一般家庭の御心備御推薦を乞ふ。

新刊
五版
家庭學校
家庭應用圖畫集
描き方と其の
描き方

新刊
六版
家庭學校
家庭應用圖畫集
描き方と其の
描き方

新刊
三版
家庭學校
家庭應用圖畫集
描き方と其の
描き方

實物寫眞と寫生圖と略畫の三様の比較を如實に示す等、用意周到、懇切叮嚀を極めた教育書判全一冊洋銀五十錢でありますから本書が圖畫科教典全集と申せられ、勿論小學校各學年の各學年各科に亘り实物教材として其應用は實に自由自在です。初等教育家及び一般家庭の御心備御推薦を乞ふ。

員會會長
美國帝京東學術校授教員
著共介田羽禮丹助郎三田共介著
新刊

學校
中心
手工作習指導

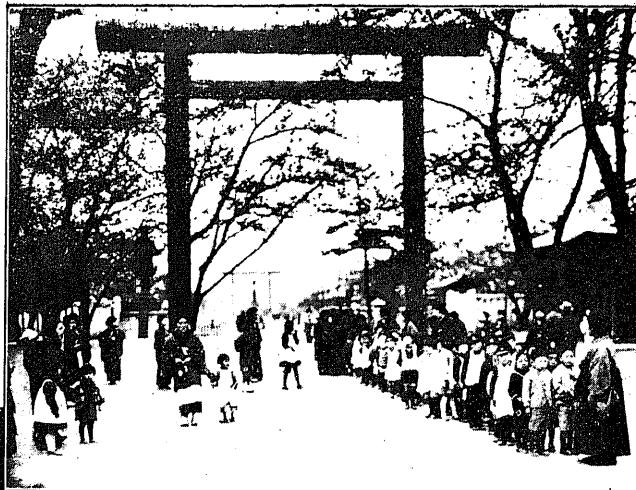
送定價
料
菊判
十圓
八十
錢
入

詰込主義に依る機械的、他律的模倣作を爲さしむる技巧の依規範から脱して、自律的に自己發揮する技巧を得る。

奈良女子高等師範訓導
學校
教諭
著

菊判全一冊洋銀八十錢でありますから本書は其應用の範圍頗る廣汎にて圖畫教育は其の親より順序を經て畫に成る迄即ち色彩の過程を悉切丁寧に實例に於て説明すれば其の作意を會得し、且つ製作家たる者を得る。

參拜の途中



大鳥居

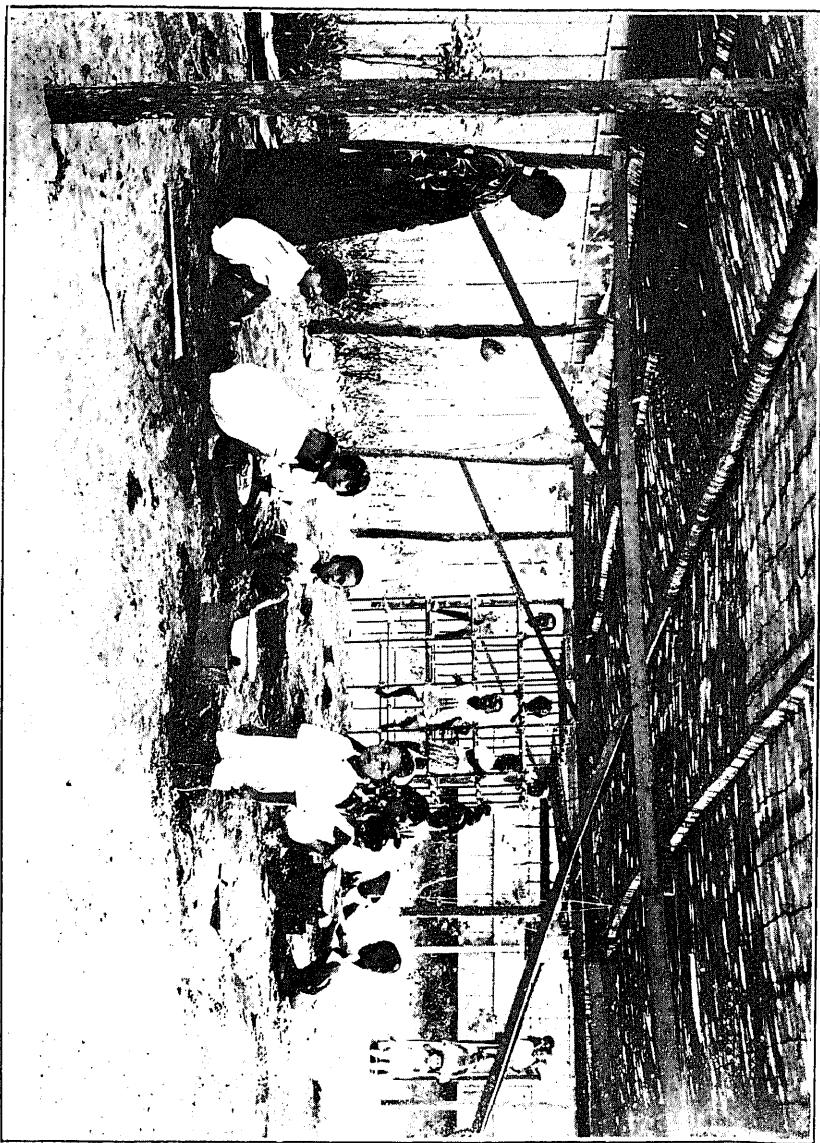


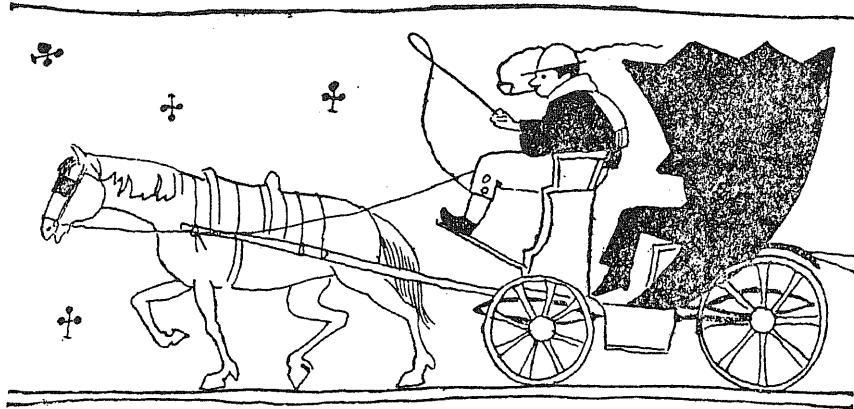
大砲



靖國神社を中心とする園外保育の状況 富士見幼稚園

夏季聚落（日陰の自由あそび）千葉幼稚園





號十第 幼兒の教 育 卷九十二第

昭和四年十月

一、教育で家庭教育位重要なものはありません。家庭教育の良否は實に人一生を支配し國家の發展を左右するのであります。最近の學術は益々家庭教育の重大なる使命を立證し近時の社會現象は善良なる家庭教育の必要を痛感せしめてゐます。

一、家庭教育の短を補ひ幼兒の心身を充分に發達せしめ將來受くべき學校教育の基礎を築くものは幼稚園保育であります。幼稚園保育の重視すべきことは天下一人も異議がないのであります。

、幼兒の教育は本邦唯一の幼稚園保育に關する發表機關であります。而してまた本邦唯一の家庭教育雑誌であります。

、幼兒の教育は幼兒の教育、即ち家庭に於ける教育と幼稚園に於ける教育、更に小學校初學年教育に關する事項は細大となく網羅し、以て家庭教育の向上を計り、幼稚園保育の進歩發展を期する大抱負をもつて產れたもので有ります。

私の視察したる米國の幼稚園教育

堀 藏

一

サンフランシスコ州立師範大學に練習學校として小學校並に幼稚園があります。もう故人であるが、この師範學校長であつたバーク氏が個別學習を盛に主張しこの附屬學校で實施したので、今も尙ほ大にこの個別學習の教育法を實施してゐます。一九一三等に始めてバーカ氏が主張した頃にその下で活動したウォーシュバーン氏が今はシカゴの北郊ウイネッカ市に於て大にこの個別學習案を實施してゐるので我が國ではこの個別學習案をウイネッカプランと稱してゐます私がサンフランシスコの州立師範學校を參觀したときにウイネッカを參觀したことを告げるとウイネッカプランはこの學校が發祥の地でありバーカ氏がその主唱者であると案内の先生が特に力を入れて説明してゐたのであります。

個別學習の一般方法には三のステップがあります。第一のステップは課程を確定的な特殊的な明白な用語 以て表出せねばならぬといふのであります。例へば兒童が小學校第三學年に於て加法を學ばねばならぬといふが如き漠然たる課程の表出方ではなく、「第三學年の算術を修了した兒童は各種の組合を含

む三桁の數を五個加へる計算を三分間に三題百%の確實度で計算し得ること」といふやうに表はさねばならぬといふのであります。

第二のステップは完全で特徴のある各々特殊の目的を有するテストを造ることが肝要であるといふのであります。

第三には是等のテストに導く練習材料を準備せねばならぬといふのであります。この練習材料は生徒が自學し得て自己訂正をなし得るやうに出来て居らねばなりません。そこで生徒はこの練習材料で充分練習したならばテストを行つて百%の成績が得られると一つのゴールを通過するのであります。それでこのゴールを通過した月日を示すやうな個別的進度表がカードで工夫せられてゐます。このカードを通知表として生徒家庭に持參し父母に示すのであると説明してゐます。また教師には一クラスの生徒の進度をまとめた進度表を作製して置きます。この方法によつて兒童に個別學習を行はしめ所謂學級教授を行はないのであります。尤もこの個別學習は普通必須なる知識技能を授ける國語算術などに適用するものであります。別に共同的な作業は各生徒が個別的に學習するのではなく、共同的に各自の能力趣味に應じて分擔して作業するのであります。これは地理歴史等いろいろの教科を實演するものであります。從つて個別學習を適用する學校では大體に於て一日を次の如き時間表となすのであります。毎日午前の半分と午後の半分とを個別學習に當て、他の半分を團體的の共同作業に充當するのであります。個別學習

のときには児童各自が個別的に各自の仕事に目的を持ち、その目的の爲に各自の仕事を働くのであります。一つのゴールに達すれば次のゴールに向つて進むのであります。それで児童が一學科に於て學年の仕事を完成すれば他の児童を待合せることなく、また凡ての學科に於けるその學年の仕事を完成するまで待つことなく、次の學年の仕事に進むのであります。それでダルトン案によるときとかプラトウーンプランによるときの如く一児童は教室を變更することが必要ではありません。或る児童は第四學年の算術を學習する時に第五學年の讀方を學習し得るのであります。しかし若し最も進んだ學科と最もおくれた學科と一年以上も差を生じた時には速に進んだ學科を除き、おくれた學科に多くの時間を費すのであります。それで個別學習の行はれる學級は生徒各自がまち／＼の學習をしてゐるから教師は専らテストを檢する仕事をなすのであります。共同作業の時は生徒の相談によつて仕事が定められ、各自異つた方面を擔當して一大總合的な作業を完成するのであります。それでサンフランシスコの師範大學を參觀すると生徒はどの教室でも一生懸命にいろ／＼まち／＼の學習をなして居り教師も教生もテストの檢閱に没頭してゐる有様であります。只朝の十分間には全校一齊に各教室で宗教修身國民的感情等を養成するやうな訓話などをなすと晝食後二十分間各教室でそれ／＼學級として唱歌を行ふのであります。また裁縫、割烹、理科等の特別教室のあるものは時間割が定つてゐて、各學級として生徒が移動して學習するのであります。そして教科に應じてアッサインメントによりてそれ／＼實驗し作業しその結果につい

て發表しました討論するといふ有様であります。

以上の如き個別學習案によつて教育せられてゐるのは小學校二年以上の話であります。幼稚園と一學年生とは個別學習案といふ如きものによつてはゐません。それは幼稚園と一學年とは幼兒の生活そのものが教育で特に學習させるといふ組織的のものに進歩してゐないと考へてゐるからであります。所謂學習をする程度ではなくまた個別學習案によつて學習することが出来ないと見てゐるからであります。しかし幼稚園でも小學校一年でも生徒が自由に遊び作業する間に教育をなすものでありますから教育全體を通じて個別學習になつてゐる譯であります。何をなさいといふのであつても只作業の種類を指定するだけで作業する間は自由で遊びとなつてゐる所以であります。従つて幼稚園の保育室でも一年の教室でもいろいろのものが栽培してありいろいろの玩具やカードなどが準備してあります。この小學校は校舎が木造で古く近い中に改築せられることになつてゐますが幼稚園は改築せられた新しい園舎で至極氣持よく出來て居ります。運動場も廣く幼兒がいろいろの運動遊戯作業をなすに申分ないやうに出來て居ります。

序に申しますが桑港には誠によい子供公園が出來て居ります。これは歐米諸國を通じて子供の樂しく遊ぶ場所の施設には多大の注意を拂つてゐます。大人の公園よりも子供の公園が必要であります。道路で遊ぶことの危険は益々多くなり朝から晩まで遊ぶ時間の多い子供のことありますから、適當な遊

び場所たる小公園を必要とすることは都市經營上必要的な要件であります。是等の見地よりして歐米の都市には子供公園がよく發達してゐます。殊に桑港の子供公園はその設備の十分なる點に於て有名であります。子供公園は設備の多いことも大切であるが危険なく子供を安心して遊ばせて置くことが出來大人より不良な行動を感化せられることのないやうにせねばなりません。即ち子供は子供同志遊ぶことが必要條件であり、更にそれを監督する保姆を必要となすのであります。園丁がゐて植物の世話をやくことよりもまた飼育せる動物の面倒を見ること以上に公園に遊ぶ子供等を適當に監督し誘導する保姆を必要となすのであります。歐米の子供公園には必ずナースがゐて集つて來る子供、遊んでゐる子供等の保育救護を擔當してゐるのであります。我が國でも保姆は幼稚園にゐるべきもの幼稚園の幼兒はその幼稚園内で保育せられるもの、保育は一日三四時間であとは放任せられるものとなすことは、大に改善せねばなりません。また公園では子供を放任して置けばよい、不良な小僧や子守のなすが儘に子供を放任して置くことは、至極危險なことで、植物の世話や動物飼育を擔當する園丁があるならば必ずその公園に集まる子供を園児として保育する保姆を置く必要があります。また子供公園には絶対に大人が入つてはならぬ。入るならば子供を保育する態度でなくてはなりません。

バークレーのカリフオルニヤ大學より七八糸の所に平屋建の學校があります。學校にしては建物がロ

マンチックであるが、廣い運動場を有しいろいろの運動道具を設備してあるから學校に相違ないと思つて、入口の門前に至るとユニバシティ、エレメンタリースクールとある、カルフォルニヤ大學の所屬小學校であります。是非參觀したいと考へて學校のオフィスに行くと、一人の婦人がタイプライターを打つてゐます。參觀したいと申込むと隣室にゐた校長に取次いで呉れました。校長は大分頭の禿げた五十格恰の男であります。自然科の授業が見たいと希望を述べると、時間割を見て生憎今日は自然科の授業がないと話、それでは幼稚園を參觀したいと申込むと、こゝの幼稚園は午前九時より正午まで幼児がゐないからち氣の毒様といふ拶挨拶であります。成程、午後一時でありますから幼稚園がひけた譯であります。大體アメリカの幼稚園は午前九時より正午までの三時間保育といふことに定まつてゐるから仕方がないのであります。それでこの學校の諸教室を校長と共に一巡したのであります。

この學校はカルフォルニヤ大學の附屬學校で一切の經費は大學の方から支出するからバークレーの小學校と異り設備がよいのであります。そして生徒も僅かに百四十人位で教師が七人幼稚園と共に七組しかないのであります。實は入學希望者は二倍も三倍もあるが特に少數の兒童しか收容しないのであると校長が説明してあます。それで一組はザット二十人を標準としてゐる譯であります。別館となつたウオークショップと稱する平工室があるが校舎は一切平屋で四角形の中側廊下になつて中庭があり講堂があるので面白く出來てゐます。

幼稚園の保育室は普通教室よりも一寸廣くなつた一室だけであります。これが保育室であり、遊戯室であります。また保育室でありますことはアメリカ一般の幼稚園と同様であります。こゝには幼児はゐなかつたのであります。小學校の二年が來て蓄音器に合せてダンスしてゐます。遊んでゐる室を工合よく利用する方針はどこでもであります。我が國では兎角それ／＼室を專有し遊んだ室が多いのであります。この邊に節約をする必要がありませう。尤もこの幼稚園は保育室であるのが本體でありますから、二年生が來て使用してゐても幼稚園の教師はこの室にゐて仕事をしてゐます。この室の模様から察すると中々よい幼稚園のやうに思はれます。大きな積木で人形の家が出來てゐるし、植木鉢なども多く室内砂箱もあり、幼兒の木工臺もいくつもあり、盛に使用してゐるところが明白に見えます。一年生の教室には生徒がゐなかつたがその隣の二年の室でいろいろな作業をしてゐたのであります。この二年の室には大きな砂箱があつてそれに豆とか薬種の如きものが蒔いてあるので二十粁位に伸びて皆窓の方に傾いてゐます。植物の好日性がよく觀察出来ます。この砂箱に生徒は水をやつてゐます。また或る兒童は鳥の巣箱を木で造つてゐます。ベンキを塗つてゐるものもあります。また本を讀んでゐるものもあります。

四年の教室に入ると教室の三方に地圖や寫真やいろいろのものが澤山かけてあります。そして目下カルフオルニヤの地理を研究してゐるのであるといふ話です。板書があり、九々の表があり寫真があり旅行案内が兒童によつて澤山集められてゐます。裁縫室にはミシンが多くあり割烹室には婦人が一人ゐ

て生徒のランチを供給するのであります。ミルク、ソーダ、レモン、オートミルクといふ簡単なもので一皿が五銭生徒の携帯せるサン・ド・ウイチなどの補助となるもので、二十銭以上は持參せしめないことになつてゐると校長の説明であります。三年の教室は實に「不思議な女」と校長がいつてゐる若き女教師で生徒が採集した植物標本があり小鳥の巣などもあり、自然科の材料となるものが多い。また隣室には日本的研究をしたのであるといつていろいろ日本の風俗を示す繪や人形、紙製の着物などがあります。また日本のプレイをやつた寫真がある位であるが目下は支那の研究をすましてフランスの研究中であります。生徒と教師とでいろいろの繪葉書やパンフレットなどを集めそれによつてフランスのパリを表出することに共同的な作業を續けてゐるやうであります。三學年生としては誠に感心すべき研究であります。

教師のランチルームを見て六年の教室に入ると亞細亞の地理を學んでゐます。それから講堂に入ると活動寫真も出來プレイも出來るやうになつてゐます。中々面白い設備であります。また講堂の後には小さな室があつてナースが生徒の體重などを測るのであります。レコードがある圖書室に行くと兒童用の圖書が澤山あり下級では教師が引率し六年生などでは生徒が一人圖書係となつて一切自治的にやるのであります。この室内では自由に圖書を閲讀することが出來カードを圖書係から示されるなど大人の圖書館と一切模倣してゐるが圖書館を出るときは一切圖書を持出さないやうに整列して出ることになつてゐます。かくて小さい時より圖書館利用の教育を施すことになつてゐるのであります。

園外保育の實際

いよいよ秋も深くなりました。野に山に、戸外に出でて自然と親しむのときであります。自然の恵みうすい都會地の子供には、こころして、この秋を樂しませたいものであります。然しながら、都巿幼稚園にて園児を外に連れ出すことは幾多の困難を伴ひ、非常な考慮と努力を要します。先日各方面の幼稚園にこれが方法、御經驗の發表を願ひました所、早速次の様な有益な御返事をいたゞきましたして感謝にたへません。（以下到着順）

○

芋掘りの記

深川區明治幼稚園

濁つた空氣、ジメジメした土、殊に震災後の深川として最も悲しむべき事は、たゞへ煤煙に色を失つてゐたとは云ひ乍ら、凡ての綠の蔭を奪はれた事で御廣いです。斯うした自然の恩恵に浴する

事の少い小供達の身體の方面に又精神の方面にどんな結果？と考へて來ました時、ほんとうに恐しくなつてゐるります。私共市内でも特別な此の地に仕事を致して居ります者の中に研究を要すべき點でもあり、又從つて大きな悩みなのであります。自然に親しませたい、澄んだ空氣と豊かな日光の中に思ふ存分遊ばせたい。出来るだけ狭い

保育室から解放したいとは、土地が土地だけに一層強く感じさせられます。幸に焼け残つた只一つのオアシス其名の如き清澄公園へと、一部の小供連れ出しましたが實に生命がけでした。木場方面からの引きりなしの馬力、危げな假橋、堀返した道路、兼て覺悟は致しまして充分の準備と周到な法意とを怠らない積りでしたが、全く想像以上でした。こんな譯で怪俄でもあつてはと存じまして、遺憾乍ら今少しく道路のよくなる迄隨時の外出は中止致す事にしました。其の代り春秋二期の遠足は許す限りの経費と、出来る限りの計畫を立てゝ行つて居ります。お母様方の遠足か子達の遠足か判らない位親も子も一所になつて出かけます。其の中で芋堀に出かけた事があります。既に方々でお催しになつて珍らしくもないでせうが、折角のお尋ねお答へまでに記して見ませう。

毎年遠足の場所を探す事が私共の苦勞でした。

成るべく経費のかからない（親達へも）そして深川の小供の爲と考へますと、なか／＼よい候補地がありません。私共があれこれと相談致して居りました、丁度そこへ卒業生のお父様がお見えになり「それでは芋掘りはどうか」との事で色々話をして、丁度そこへ卒業生のお父様がお見えになりましたが、千葉縣中山、地主への交渉（一坪二十錢、小供の人數に應じて坪敷を求む、これは其の方が色々と便宜を計つて下さいました）京成電車賃の割引、晝食所等に關しての調査を終へましてから、各家庭へ大體次の様な印刷物を配布致しました。

日時 場所 目的 電車及電車賃 出缺席

畑は一部分を残して残り全部の蔓も葉も取り除き鋤を入れて、土をやはらかにしておいて貰ひました。次に芋を堀り出す用具として、竹を斜に切つた物を、小供の人数だけ用意致しました。

愈々當日になりますと一點の雲もなき秋晴れ、私共は早くから押上の京成電車停車場の約束の場所に待つて居りますと、お母様やお姉様方に連れられた兒達が續々と集つて來ます。大體揃つた所で電車賃割引券を各自に渡して、後れて來る者の爲には一人の保母が残る事に致しまして、あと全部郊外電車の人となりました。黃金色に波うつ田圃の問をかけて行く電車内の兒達の面のかゞやかしき事よ、中山にて下車、少し早目に晝食をすませ、愈々畑の方に向ひました。細いうね／＼した田圃道を約五町、草を摘んだり、虫をとつたり、歌つたり、はねたり身も心ものび／＼として全く自然の子となつてしまひました。畑には紺の半纏に紺の股引のお百姓が、にこ／＼し乍ら私共の來たのを迎へてくれました。

百の説明よりも實際に見る尊さ、殘しておいた蔓も葉もある一畦をお百姓に掘り返して貰ふ事に

しました。可愛兒達に見守られた百姓は、いかにも樂しげに鋤を土にあろします。さくらと音がして一塊の土が盛り上つたと思ふと、おいしそうな芋が、ころりと出て來ます。兒達は只もうぢつと驚異の眼で見て居りました「今度は皆さんの番だ」と申しますとみんな手をたゝいて大喜び、先づ例の竹を渡し簡単に堀方を教へ大體の位置をきめました。附添は一人もこの中へ入れませんでした。一度下掘がしてありますものゝ、力一ぱい根を下して居る芋の生命、小さな小供の手ではなか／＼の仕事でした「先生あつてよ／＼」と喜ぶ小供、半分頭を出して居ますがあと半分がとれなくて、それこそ一生懸命に掘つてゐる小供、一つも取れなくて保母が程よく手傳ふ小供、蚯蚓が出来たといつて飛び上る小供、ほんとうの土の香にひたり乍ら、ちてゝもあんよも土だらけになつて喜ぶ様を見て、何ともいへない満足を覺えました。

手足を洗つて掘つた芋を袋に入れて歸途につく兒達親達の喜び、更にこれをふかして食べる時的心持ちはどんなでせう。

こんなにして芋掘りの一日は終りました。翌日手に手に出来たまめを比べ合つたり、おいしかつたら芋の話をしたりして、まだ昨日の楽しみは盡きませんでした。

畑は下掘をしないで自然のまゝを掘らせるのが或は理想かも知れませんが、小供の手では大變ですから已むを得ない事でした。

掘り下げる用具も小供園藝用のシャベルを用意致さうと思ひましたが、人數だけ持ち運ぶのが容易であります。竹に致しました所思ふ様に掘れませんでした。あぶなくない様にして銘々に持たせた方がよかつたと思ひました。

何だか尋ねに添はない様な氣も致します。お許し下さいませ。

○

京橋區朝海幼稚園

御問合の件本園は御承知の通り幼兒多數と周囲の交通機關の關係上園外保育は必要と存じながら實行する事が出來ません。やう／＼年に三回遠足會を催すのみで御座います。

場所は上野動物園。植物園。芝公園。

あまり遠方へは参りません。

方法は電車を利用して引率いたします。期日は四月、十月、三月、都合に依り變更する事もあります。

○

園外保育の情況

赤坂區中之町幼稚園

一、方法

- 1、全部の場合
- 2、各組別の場合
- 3、年齢

別の場合

二、場所

- 1、明治神宮外苑兒童遊園地 2、日比谷公園
- 3、乃木神社 4、氷川神社 5、清水谷公園
- 6、山王山 7、動物園等

三、目的

園外保育の際はなるべく附添を要すること。
但し二三丁の場合は保姆及實習生附添をなす。

三、目的

- 1、健脚の目的
- 2、觀察の目的
- 3、自然と親しむこと。

四、時間

三時間以内とす。

成るべく乗物をさくる場所をゑらぶこと。

止むを得ぬ觀察を目的として乗物を使用する
際は停留所にて集合解散すること。

健脚を目的とするには近き氷川神社、乃木神
社、清水谷公園、山王山等をゑらび靜かな自

然の氣を養はしめ自然に接觸せしめのび／＼
と一日を愉快に過さしむ。

觀察を目的とするには動物園及び日比谷公園
等をゑらび幼兒をして自發的に動植物等を觀
察をなさしむ。

五、本園のなせる経験としては、

- 1、幼兒の元氣をまし自然物に親しみを増加し
愛護の念をまし其効果甚大なものなり。

- 2、觀察材料を得そによりて自然物を利用し各
種の構作物を造り知らず／＼の間に新たなる
創造力による玩具をつくり其歡喜ゑもいはれ
ざるものなり。數日の園内保育も此の園外保
育の一日には及ぶべくもあらず。
- 3、園外保育は兒童の天賦なる自由束縛を離
く自然世界にのび／＼と生活し得るの幸福は
何物も之に勝るものなし。

4、要するに園外保育を総合すれば身體發育方面に於ても幼兒の精神上に於ても其發達の度を増すもの多大なるを認む。

春秋共につとめて自然に親しむに適當な場所を選擇しております。

○

東京市麹町尋常小學校附屬幼稚園

御問合せに對し御答申上げます。

當園では度々園外に出かけます、一年に二回若くは三回は郊外に連れ出して居ります。

方法としては目的地の乗り物に最も都合よき停留場に附添と共に集合させます。乗り物は前日迄に豫約して置き打合せし時刻に都合よく乗り合せて出かけます。全體又は一部分と其時の約束で色々に致してあります。春はお花見がてら摘み草の

出來ます様な處を選みます、秋は虫捕り又は芋掘りなど出來得る場所に出かける様にしておられます

但し出かけます日は、物日に當る雜沓する日はさけておられます。年少組は近くの公園位にとどめ

ますけれど、年長組は可成り足も強く、總べてに馴れてありますので、危険の恐れもなく從つてよく出ます時には、手技の材料になる様な自然物の採取など致し、翌日の御土産に持ち歸つて遊びつゞけます。殊に秋は園の生活によく馴れて居りますので、連れ出し易くもあり、又氣候も適して居りますので園外保育をつとめて致しております。

○

日本橋區阪本幼稚園

お尋ねの園外保育のことについて、場所柄連れ出したいのは山々なのですけれど、どうも仲々實行が困難で、未だ計畫的にやつたことはありません。

今頃でしたら芋掘り、栗拾ひ等、栗や芋は其場で少しづゝでも取つたものを食べる様にしてゐます。その喜び様は恐らく極致だらうと存じます。見て居て涙が出ます、自然に親しみにくい子についてどんなにその瞬間は貴いものでせう。

幼兒に用する費用は保護者會より支出します。
集合地は目的地の附近

はれる所へ豫め實地踏査に参ります。そして場所が決定いたしましたら、時日、場所、集合時間、附添その他の注意事項を刷り父兄に通知する。

でも春秋の二季には小さな遊歩會を催します、その方法は先づ場所を二三選定いたし、適當と思

観察方面として
時々二三丁離れた所の八百屋や花屋へ買物にゆきます。大抵一組がやつとあとは替り合つて行

く様にしてゐます。自分等が買つて來たも花を生けるそこに生命があります、自分等が買つて來たホーヴキに着物を着せる、そこに意義があります。直ぐ二三軒先の消防所へあそびにゆきます。季節の變目に街を通りお薬師様へ遊びにゆきます。春の日を又は秋の陽を浴びて境内で一時間あそびます。行けば必ず社へお詣りしてゐます、其處に云ふに云はれぬ子供の心に觸れるある物があるのを感じます。

時候の變り目には店頭も變化を見せます、よく

師走の街を正月の飾付をした町を歩きます、無言

の内に黄葉せるいてふ、散り敷く落葉、行き交ふ人等言葉に表れぬ小さい子はその小さい紙に立派に現して居ります。

秩序もなく順序もない書方をいたしまして申譯

ありません、踏み出そうとしては居てもそれが工體化するまでには仲々大きな困難があり、現在の

状態に決して甘じては居ないのですが、今の處はどうも一步も外に出られない形になつてゐます。色々障害あり他園で試みられたことがあります。失敗に終つたそうです。

早く園外へ解放されることを祈り且つ期して筆を置きます。

○

園外保育の實際

大阪市立大寶幼稚園

本園保育綱領

一、自然の躍動を調節助長し、以て圓満なる身心の發達を遂げしむるに努む。

二、純眞なる個性の伸長を基調として親和共存の要諦を領得せしむるに努む。

三、天賦の智能を開發培養し兼ねて良習慣の樹立及高尚なる趣味の涵養を努む。

以上の目的を達成いたします爲にはどうしても幼兒をして作爲の渺ない、自然の情趣に富んだ環境に導く機會を多く作つてやらなければならぬ。

只々都會の建物の中ではどのやうにあせつて見ましても、潤達な全我運動がはゞまれ勝て大自然の妙味を味はせる事も適はぬといふ心から、事情の許す限り多く郊外に連れ出して、存分に子供の純眞を發揮させ、自然の懷にはぐくましむるやうに努めて居ります。

即ち保健増進の上から見ましても、發育盛りの幼兒にふさはしい運動は、周圍の刺戟の少ない空氣のよい所を自然にまかせて、のんびりと歩く事だと聞いて居ります。逐年交通機關の完備して参ります本市の人達は、歩くことを避けて、直に電車、汽車、自動車を利用する人は人情の然らしむる所であり、爲に足弱の人が多くなつて参ります事は、確ア事實でございます。そこで幼少の折から

多く歩き得る習慣をつけ、脚を丈夫に舉措動作をも敏活にしておく事は、生涯に亘り大切な事と存じます。

園外保育の効果は、啻に幼兒の體力を強め精神を健かならしむるに止まらず、常に汽車電車の乗り降り、或は集團的の遠路歩行の間に不知不識に親和、共同、忍耐、規律等の道徳的情操陶冶に最もよい機會が與へられ、且は交通機關の利便を體驗しては、社會施設の恩恵に對する感謝の念を起さしめ、更に四季夫々の情景に觸れては、森羅萬象に對する靈感は勿論、是等自然の觀察愛好に資するあると共に、野外遠足の趣味を喚起せしむる等、幼兒保育の上から園外保育は誠に價値あるものと考へられるのであります。

斯の信念から多用の家庭には隨分迷惑とは存じながら、過去八年間最少限度月一回は必ず行ふ事に致して参りました。

場所の選定

以上の見地から年中に亘る場所の選定には専ら
らぬ苦心を致しました。

先づ幼兒の身體方面から時候により、其の發達程度により、道の難易により、目的地の事情によつて其の遠近を考慮致し、精神方面からは山の神秘、海の廣潤、田園の情景、眺望、汽車、電車の利

昭和三年度園外保育豫定表

便、神社佛閣、名所、舊蹟、遊園等による特有の効用

来をも考へて見たのであります。

なほ季節との關係から、春は花朗な野邊の摘草、
夏は綠陰涼を納るゝ所、田苗、植付を觀察し得る
所、いなごとの興を添へ得る所、冬は子供風の
子健かな歩行、野外運動による心身鍛練を主とす
る心から、道は少々困難、遠距離でも目的地に暖

九	月	八	月	七	月	六	月	五
汐ノ宮	南河内郡	奈良	豊能郡	箕面公園	鳴尾	兵庫縣	南河内郡	萩原天神
大阪鐵道	大軌電車	大軌電車	阪急電車	阪急電車梅	阪急電車梅	阪急電車梅	高野線難	波天萩
驛	阿部野橋	上本町六	奈良終點	田箕	田武庫川	田武庫川	天原	神原五十分
沙ノ宮	奈良終點	一時間	面四十分	二十五分	二十五分	二十五分	約四丁	約四丁
五十分	一時間	八丁	八丁	三十八錢	三十八錢	三十八錢	六十八錢	六十八錢
温泉休憩所マ	温泉休憩所マ	九十六錢	四十八錢	二十人以上	二十人以上	二十人以上	岸ノ里マデ	岸ノ里マデ
二丁	二丁	二割五分引	二割五分引	百人以上	百人以上	百人以上	二割引	二割引
壹圓拾錢	大人普通賃	二十人以上	二十人以上	二割引	二割引	二割引	高野線	高野線
金ナ支拂ヒ	大人普通賃	二割五分引	二割五分引	二割引	二割引	二割引	一、摘草	一、百花咲キ亂ル
一、河原ニテ水遊	一、河原ニテ水遊	シ避暑ニヨム	一、向佛、春日山、二月神社、	一、察瀧、溪流ノ觀	一、夫念海ノ觀	一、夫念海ノ觀	ル野原ノ状景二	ル野原ノ状景二
トントン捕リ	トントン捕リ	暑氣分涼老ノ幅炎堂、	都會ノ苦涼、遊観忘ニ	ナサシムノ苦涼、遊観忘ニ	シムノ苦涼、遊観忘ニ	シムノ苦涼、遊観忘ニ	親シマシム	百花咲キ亂ル
ニハ草捕トントン捕ナナス	ニハ草捕トントン捕ナナス	味裡青彦ハニ芝	ナサシムノ苦涼、遊観忘ニ	ナサシムノ苦涼、遊観忘ニ	ナサシムノ苦涼、遊観忘ニ	ナサシムノ苦涼、遊観忘ニ	シマシム	シマシム
コトナ得	コトナ得	石川ノ邊ニ砂場モアリ堤	朝ノ涼シイ間公園散策	休憩場所ナ菊水樓ト定メ	休憩場所ナ菊水樓ト定メ	休憩場所ナ菊水樓ト定メ	地代共三十錢位	地代共三十錢位

見渡ス限り平野ニシテ
種、れんげ草、たんぽ
ノ咲キ乱レタル景色誠ニ
美シテ天神境内ニテナス
頼シテ茶ノ社務所ニ依
ト便トスれんげ草ハ一反
り用意ス
地代共三十錢位

月	一	月	二十	月	十	月	
苦 樂 園	武 兵 庫 縣 阪急電車 梅	高 安 恩智行	中 河 内 郡 大軌電車 上本町六 高 安 二十五分 往復二十 四十八錢	住 吉 區 南海電車難 波 住吉公園 二十 分	香 里 園 京阪電車 天 滿 橋 香 里 三十五分 約五丁	北 河 内 郡 京阪電車 天 滿 橋 香 里 三十五分 芋畑マデ 四十二錢	ぶどう園 マデ五六 丁
川	田 夙 川 三 十 分 往 復 四 十 錢	丁	二 十 五 人 以 上	安 質ノ方ガ割 シテ幼兒無 シテ幼兒無 個人切符ニ 個人切符ニ	安 質ノ方ガ割 シテ幼兒無 シテ幼兒無 個人切符ニ 個人切符ニ	一 、芋畑ニヨリ勞 働ノ因苦ト收穫 ノ快味ヲ味ハシ	幼兒無料 チナサシメ田園 葡萄符ハ入園料及三百日 位ノ土產ヲ合セテ三十錢
六 丁	二 割 五 分 引	五百五十五人以上 五十人迄 人ヨ マリ	五百五十五人以上 二十人以上 百人以上	校外運動會	ノ ク レ バ 山 寺アリ 住 吉 神 社	土地一般小高ク附近田 園内櫻樹多シ百人位ノ芋 堀代金拾五圓位 拜町ニシテ蹉跎天満宮ニ參	位 地 一 般 小 高 ク 附 近 田 野 一 般 小 高 ク 附 近 田 野
訓 レ シ ム	一 、志 賀 登 山 ノ 準	味 ル ハ シ ム 一 、冬 ノ 野 山 ノ 觀	蜜 柑 實 拾 ヒ ヲ 溢 リ	參拜スルニ近シ	公園ハ青松アリ池アリ運 動場アリ園體運動ニ適ハ 西ニ高燈籠アリ住吉神社	拜 ス ル コ ト 得 シ テ 野 一 般 小 高 ク 附 近 田 野	位 地 一 般 小 高 ク 附 近 田 野
シ 塞 ク ロ ノ 法 シ シ 折 ニ モ 塞 チ 凌 ケ リ テ 暖 ニ ヨ 茅 ア	六 甲 アル ブ ス ノ 東 南 チ 東 南 チ 院 ア ク テ 暖 カ ヨ 嚴 ア	爪 先 上 リ ニ 雜 木 林 ノ 中 チ マ 人 好 適 ノ 地 約 分 蜜 柑 チ 木 ニ ナ ツ	上 レ バ 山 寺アリ 木ノ實拾ヒニ 附近	參拜スルニ近シ	公園ハ青松アリ池アリ運 動場アリ園體運動ニ適ハ 西ニ高燈籠アリ住吉神社	拜 ス ル コ ト 得 シ テ 野 一 般 小 高 ク 附 近 田 野	位 地 一 般 小 高 ク 附 近 田 野

月	二 信貴山 關西線 淡	寺五十分 山頂へ一八十錢 一月、二月	一、登山ニヨリテ 信貴山歎喜院ハ信貴山ノ 中腹ニアリテ毘沙門天王 ヲ祀ル成福院ニテ晝食歸 スルヨロシ
三	豐能 郡阪急電車 梅林	里 五十人以上 四割引 ス	心身ノ鍛練ヲナ 途ハケープルカーナ利用 スルヨロシ
四	田石	二十人以上 二割引 百人以上 二割五分引	一、觀 梅 背景ニ見渡ス限 神勅ニヨリ村民銳意梅ヲ 菅公遺跡ノ大梅林ニシテ 植工來り老樹一萬チコエ 花ノ季節ニハ美シキ事限 ナシ
五	橋三十 分十四 丁三十二 錢		
六			
七			
八			
九			
十			
十一			
十二			

き休憩室と、湯茶供給の便ある所をと考慮すると
いふがやうに、多方面の保育收穫を念としてその

場所を選定した。往復の途中隨分危険が多い爲

に、附添を附かしむる上から大小人何れの心にも
添ひ、常に目新しい所、而かも相當の趣味ある場
所でなければなりませず、加ふるに幼稚園として
行ひます以上、費用の餘りにかかる處といふ事
も考へて參りました。

以上のやうな諸種の事情を參照して行つて参り

ました昨年度園外保育の實際を別表に示しました
から、御覽下さいませ。

實施上の困難及注意

掲て之が實施上に尠からぬ厄が生じて参りました
す。即ち父兄の附添は家庭の事情に困る向もあり、
父兄附添なき時は途中危険の虞があります。結局
全園一緒にする場合は父兄附添の上とし、附添の
ない幼兒は休園させる事となりました。此の外半
數づゝの場合は、附添なき幼兒は幼稚園にて保育

することにしてゐます。然し父兄附添は幼兒の管理上困難の點が多くあります。

各父兄には四月の初の園外保育の場合に、詳細な注意書を配布して豫め園外保育の實際に就いて

充分なる了解を得て貰つて居ります。

實施してより早八年の歲月を過しました。今日、父兄の方々も大いに御賛同下され、現在では出席者も多數で誠に良き成績を擧げて居ります。園の生命のある限り永久に續く力強い仕事として貴き根は今や益々蔓延の状態に有ります。

以上何かの御参考にもなりますれば幸に存じます。



靖國神社を中心とする園外保育の状況

東京市富士見尋常
小學校附屬幼稚園

私の園では春秋二回の遠足の他に、區聯合運動會を一度いたします。尙私の園は幸に靖國神社に近いので神社を保育の中心として、四季種々に利用して、幾度となく出かけます。

其の方法としては、幼兒の全部（松、竹、梅ノ組）を率ひて、一二三の離れられない附添だけを連れてゆきます、大きい組（松ノ組）が先頭になつて、園の門を出てまつすぐに市立第一中學校の横側を通り、右へ折れて新道を通り、馬場に入つて大村銅像の前を過ぎ、神社へ參拜し、適當の場所に休んで二時間乃至三時間位遊び園に歸るのを常として居ります。若しあ辨當を食べる様な時には幼兒の各々が、バスケットを持ち小使が二三の蘿をかゝへ薬罐を提げて参ります。

其の目的としては、第一に神社に參拜して、神を敬ふといふ意味を知らせます。又度々お花見をして、美しい花美しい桜といふ觀念を與へます。

お池を見ては龜や鯉に歎をやり、青葉の蔭に憩ひなどして其の氣分を養ひ、大鳥居や銅像を遊覧しては偉人のお話をしたり、廣い大きいといふ心持を養ひます。紅葉の景色を眺め落葉を拾ひ圖畫、手工の材料として種々の觀察を試みます。

海陸記念日や乃木神社祭などには幼兒一同を遊就館へ連れてまゐります。春秋二回の大祭には必ず參詣いたします。其の他皇室に御慶事のあります時には幼兒一同靖國神社で遙拜することにいたして居ります。

○

大阪市立芦池幼稚園

當園の位置は市の中央にありますので努めて郊外保育を致したう御座いますが、色々の事情も伴ひますから現在では左の通り行つて居ります。

一、五月 端午遊

當園に飾りつけある端午節句の御入形に固める場所を撰み保姆、幼兒にて組織せる樂隊に合せ、端午遊の遊戯或は芝生の上にて幼兒の行司に依り相撲遊等をなしして楽しく遊ばしめ、活動寫眞として持ち歸りたるものと後日園内にて映寫し、幼兒及び保護者に觀覽せしむ。

一、九月 葡萄狩

一、十月 芋掘

一、十一月 密柑狩

何れも自然を觀察せしむると共に、一つの目的を以て努力させ得るもの殊に芋掘の如きは都市生活の幼兒が察易に出來難き事とて一しほの嬉びを見受く。

一、三月 記念旅行

三月末保育修了すべく幼兒のみを伴ひ、官幣大社に詣する目的にて適當なる場所を撰み記念撮影をなす。

右園外保育の際は保護者を同伴し保育の實際を

參觀せしめて家庭との聯絡を圖ります。

尙小學校の運動會、保育會主催の幼兒デー等に
參加して園外保育を行ふて居ります。

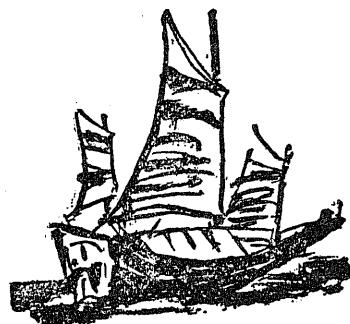
て居ります事を左に掲げませう。

一、二月は嚴冬なれば園外保育を見合す。其他
必要に應じて園の周圍部へ觀察に出かける事もあ
る。

○

大阪市立精華幼稚園

當園は大阪市内でも最も繁華な道頓堀、千日前
をひかへ地價などは俗に土一升金一升と申されて
居ります場所でありますから、幼兒を中心て考を
めぐらす家庭は少數であります。したがつて幼稚
園に於て可成郊外に幼兒を引率致し、自然物に接
觸せしめ度いと希望いたして居りますが、何しろ
東西南北いづれの方向へ出ましても自動車、自轉
車の往來はげしく程遠からぬ半丁、一丁の所には
電車線路がありました非常に危険を感じて居ります爲めに、度々は外出いたしませんが實行いたし



園外保育行事

大阪市立精華幼稚園

考

月	場所	沿線	乗車時間	歩行距離	保育事業	備考
四月	郡濱寺公園	南海電車	三十分	二丁	春ノ野ト海ノ觀察櫻花ノ觀賞	
五月	玉手山遊園	大阪鐵道	三十分	廿丁	道明寺天神參拜摘草、河原ニテ砂遊び	
六月	地道明寺遊園	南海高野線	四十五分	二丁	百花咲亂ル、園ノ狀景ニ親シマ	
七月	河内半田珍花園	南海阪堺線	廿一分	二丁	シム。苺狩リ	
八月	堺市水族館	南海阪堺線	廿一分	二丁	岸ニテ砂遊び、見拾七	
九月	原南河内郡柏	大軌電車	廿五分	三丁	トントボ捕リ	
十月	任吉公園	大阪鐵道	廿五分	三丁	住吉神社參拜	
十一月	中河内郡恩	南海電車	廿五分	三丁	校園大運動會	
十二月	未定	大軌電車	十七分	三丁	李掘リナシ田園氣分ヲ味フ	
同月	豊能郡箕面公園	阪急電車	四十分	八丁	公園ハ青松ノ間ニ數多ノ運動具ノ設	
同月	天王寺動物園	乗合自動車	四十五分	十八丁	附近ニ大運動場アリ	
三月	男山八幡宮	乗合自動車	五丁	十八丁	附近ノ小高キ所ニ雜木林アリ、木質ナ拾フニ良シ	
十二月	京阪電車	二テ	八丁	三丁	南區幼稚園聯合ニテ奈良或六甲山邊ニ集合モ共ニ樂シム	
同月	天王寺動物園	二テ	廿一分	三丁	小人モ共ニ樂シム	
同月	男山八幡宮	二テ	廿五分	三丁	及水上飛行場アリ	
同月	京阪電車	二テ	廿五分	三丁	水上飛行場アリ	
同月	天王寺動物園	二テ	廿五分	三丁	及水上飛行場アリ	
同月	男山八幡宮	二テ	廿五分	三丁	及水上飛行場アリ	
同月	京阪電車	二テ	廿五分	三丁	及水上飛行場アリ	
同月	天王寺動物園	二テ	廿五分	三丁	及水上飛行場アリ	
同月	男山八幡宮	二テ	廿五分	三丁	及水上飛行場アリ	

作業の一般原理の教育的考察

(平均年齢満六歳)

デユ井一原著
大塚喜一譯

幼兒は其觀察や思考が主として人間の方に誘導せらるゝものである。即ち人間が何を爲すか、如何に振舞ふか、如何なる職務に從事するか而して其結果何が來るか等の方向に導かるゝものである。幼兒の興味は客觀的又は智的のものよりは人間的の種類のものである。幼兒に智的に符合する(相對する)物は物語の形を爲してゐる。そは課業即ち意識的に定められたる目的又は問題ではなくして、物語の形により何か精神的な意味を有し、人々や事物の混合を感情を伴へる或る共通的の觀念を通じて互に支持せしむる所のものである、決して外的な關係や作話ではない。幼兒の心は、挿話を通じて變化を附せられ行爲に依て生命を與へられ又默示の裡に定められたる全體系を探し求めてゐる——其處には心意の活動と使用及效果の感じとが動いてゐなければならぬ。諸事物の検査はかゝる事物を持來したる觀念から離れて行はれてはならぬ。形や構造を孤立的に詳細に分析する事は、幼兒の心に訴ふる所もなく満足をも與へない。

此時期の研究の基礎として選まれたる材料は、社會的職業を存するを以て上述の姿態に適合し且之を育成する様に組立てられてゐる。前時期には、幼兒は家庭の職業及家庭と家庭との接觸及家庭と外的生활との接觸に關心を有してゐた。今や幼兒は社會の代表的な職業を廣く取るゝに至つた——こは幼兒の自我的、自己集中的興味から一步を離脱せるものであるが、尙やはり何處か人間的なるもの又何處かで彼に接解せるものを取扱ふてゐる譯である。

教育的理論の立脚點から、次の諸相に就て述べやう。

一、自然の事物・過程・關係等の研究は人間的背景の下に置かれてゐる。此時期には、種子と其成長及植物・森林・岩石・動物等を其構造や習性の種々相に就て、又風景・氣候・水陸の配置等の地理的條件に就て可成り詳細なる觀察が行はれる。此間に存する教育學的問題は、幼兒の觀察力を指導して彼の住める世界の特性に就て同情的興味を養成する事、及後年の更に特殊的研究に入るべき手ほどきの材料を提供して、しかも尙幼兒の顯著なる自發的情緒及思想を通じて諸事項や諸觀念の混合を其心に持來す媒質を供給するにある。それ故に人間生活との結合を要する。作業の「社會的」方面（人間の活動及彼等の相互依存への關聯）と「科學」（物理的事實及力に關する）との兩者間には絶對的の分離はない——何となれば、人と自然とを意識的に區別するのは後時期の反省と抽象との結果である。而して之を此時期の幼兒に強制する事は、彼の全精神精力を働かしむるに失敗するのみならず、彼を混亂せしめ迷惑せしむるものであ

る。環境はいつも其中に生活が位し且それを通じて生活が行はるゝ如き事情の下にある。是を孤立せしめ幼兒にとりて單にそれだけの觀察や記録の對象とならしむる事は、人間性を考へざる取扱である。此弊の極遂に、自然に對する人心の原本的開放及自由の態度が破滅せしめられ、自然は無意味なる項目の集合と見做さるゝに至るであらう。

「具體的」と「個性的」との強調に就ては、近代の教育學說は往々次の事實の見方を失ふてゐる、即ち『或る個性的な物理上の物、例へば石・密柑・猫等の存在及現存は何等具體性の保證とはならず、具體性は心理的事項に屬し、興味及注意の全體的自己充足的中心として心に訴ふるものである』事。斯かる外的な何だか死せる如き立場から、人間的意味を附するに必要な外衣は直接擬人化する事に依てのみ來ると假定せる反應として、我等は植物や雲や雨に對し偽科學のみが爲し得る如き象徴化を續けて來た。そは自然其者に對する愛を發生せしめずして、或る感覺的情緒的附加物に興味を轉換し之を其儘にしえには變衰せしめ燒滅せしむるに至つた。而して文學の媒質を通じて自然に近づかんとする傾向（例へば「満足せない松」の作話を通じて見たる松樹其他之に類するもの）さへも、人間的結合の必要を認めながら、心より物の一層眞直な道——即ち生活其自身と直接結合する道——がある事を見失ひ、又詩や物語や文學的表現は、増強や理想化としての地位を有するもので基石として存するものではない事に注意しない。換言すれば、要求せらるゝ所は子供の心と自然との關聯を固定するに非ずして、既に此間に働きつゝあ

る關聯に自由な有効なる活躍を與ふるにある。

二、此事は「相互の關係」即ち「相關」の名の下に常に論ぜらるゝ實際問題を直に暗示する。即ち研究せられたる諸種の事項及獲得しつゝある諸能力を、浪費を避け精神發達の統一を保持する様に相互に作用せしむる事の問題である。茲に採用されたる見地からは、問題は普通に考へらるゝ相關よりも寧ろ區別を立てる事である。生活の統一は、それが子供に現はれる際には、異れる職業や動植物地理的條件等の種々相を互に結び合せ又流通せしめる、描畫・模塑法・遊事・構成的仕事・數量算等は何れも、生活の種々相を精神的及情緒的なる満足及完成に持來す手段である。此時期には読み書きには多くの注意が拂はれてゐない、しかし若しそが望ましき事と考へらるゝとせんか、同様の原理が應用せらるべき事は明かである。有機的ならじめ又相互の關係あらしむるものは題材の交通性と連續性とである。相關とは決して教師が元來結合してゐない物を互にくゝり付けるが如き教授上の計畫を通じて行はるゝ事ではない。

三、初等教育上認めらるゝ二つの要求は、現今に於て屢々統合せられず、或は寧ろ相反する事さへある。未知のもの緣遠きものに向ふ爲めの基礎として親熟せらるもの既に經驗せるものゝ必要なるは平凡なる事である。一方、子供の想像を一事項として要求する事は少くとも認められ始めてゐる。問題は是等の二つの力を分離する事なく協働せしむるにある。子供は第一原理の制裁により、親熟せる事物や思想に就ての訓練を過度に屢々與へられ、一方それと同様に不思議なもの奇妙なものに直面せしめられながら、第二原理の要求を満足せしめ得ない。其結果は、恐らく言ひ過ぎではあるまいが、二重の失敗である。非實在・神話・妖精物語等と想像の活躍との間には何等特別の結合はない。想像とは不可能なる題

材に關する事項ではなくして、或る透徹せる思考の影響の下に適宜の題材を取扱ふ構成的方法である。

要點は、親熟せるものをうるさく反復するに意を注ぐ事ではなく、又實物教授と見せかけて彼等が既に熟知せる物に感覺を働かす様に支持するのでもなくして、通常のもの、平凡なるもの、親熟せるものを、以前には實現されず又全く異なる狀況を構成し且評價する事に依て生氣付け且輝かしむるにある。而して此事は又想像の修養ともなる。或る筆者は、子供の想像は古代や遠隔の地に於ける神話や妖精物語等のみに、又は太陽・月・星に關する稀有の虛構を作り出す事に其發出口を有すとの所信を抱いてゐる様に思はれる。而して子供の主宰をなせる想像を満足せしむる道程として、あらゆる「科學」を神話的に賦與する事さへ論辯する。しかし幸にして是等の事物は一般兒にとり除外であり、強調であり、娛樂であつて、彼の追求物ではない。我々の多くが知れるジョーンとジェーン(John and Jane)は、日常の親熟せる生活上の接する事や生起する事項即ち父、母、友や汽船、電車、又は羊、牛或は農業・森林・海濱・山嶽のロマンス等に就て彼等の想像を活躍せしめてゐる。要するに、要求さるゝ所は、それに依て子供が他の人々と彼の經驗の貯蓄や知識の範圍を誘發し且交換する様導かるゝ様な機會を提供し、又彼の想像を動的ならしめ、新しきもの胸懷を宏くするものゝ確な明瞭な實現に精神的安息と満足とを見出す如き経験や知識を蒐集し擴大すべき新觀察を爲す事である。

一方勿論、是筆の要求に合すべし多くの他の題材があるが、問題となれるものは社會的職業の存するを以て、探究の價值ある充分なる答を提供する事が知られる。

編者(C. J. Findlay)による注意——此時期の子供達の爲に撰まれたる特殊職業は農業及農工業の製產物に心を置いてゐる。數の練習、藝術的作業、商業、料理、裁縫等の爲めの諸材料は總て此活動の範圍内に來る。

幼稚園の遊戯について（承前）

—遊戯講習會講演大要—

高 橋 千 ヨ ウ

私は或る時青年會館へバスケットボールの仕合を見に参りました。丁度外人學校の生徒ティームと日本人のティームとの仕合で御座いました。戦ひの半ばで突然に停電致しました。今迄盛に聲援しておいでになつた日本の方々も急に鳴りをしづめられました。會館は誠に火の消えた静けさで御座いました。暫く闇が續きました。係りの方々は早速に其の萬一に備へておかれた蠟燭に點火して要處要處にたてゝまはられました。何の故障であつたかなか／＼電氣が參りませんでした。日本の方々の間には小聲ながら倦怠の氣が其のつぶやき

にあらはれかけました。闇の底にキラメク燈火の一つが静かに持ち上げられました。ゆれるよと見た次の時、一齊に合唱がはじまりました。光の線は動きました。歌聲はそこから加はりました。暗の中にひゞく歌詞は外國のもので御座います。追ひかけ追ひかけ、彼の人達は謠はれました。バツともとの明るさになりました時、今まで指揮しておいでの方が白髮の御老人であつた事を見ました。今まで夢中になつて居て気がつかずに居ました澤山の外人の中には相當の御年配の方も交られ紅唇の娘さんも交つて居られた事でした。

あかりがもとにかへれば即ち仕合は續行せられました。光の中も闇の底も、彼の方々の爲めに

は、等しく樂土であられます。うたへる人は幸で御座います。更に自分の身一つさへあれば、樂しみ得る人は幸で御座います。闇の底にも、清く晴々と……衆と共に……遊び得る人は幸でなくて何で御座いませう。

子供の王國は遊びの世界で御座います。子供は捨てても一日中よく遊びます。よい連れがあればそれは一層倦きる事を知りませぬ。

初。本題の遊戯。その遊戯の學説にいろ／＼御

座います。皆本統なので御座いませう、そして諸説並立して居ります所を見ますればその一つ一つの御説は或は遊戯全部を説き盡して居られるのではないらしく存じられも致します。こゝにそれを論じる事は必要かも知れませぬが私に其の力もなく又此の際時も御座いませぬ。先生方の御意見御

研究に御ゆづり致しまして直ちに唱歌遊戯に移ります。

唱歌遊戯は子供の自然の活動性に適應し、唱歌に伴ふ表現的動作に依つて、其のよろこびを深め、子供心を豊かに養ひ、全身の發育を助長するもので御座います。

原創人や子供は謠つて居る内に踊り出して来るものである。それが、あたりまへである。といふ事で御座います。謠ふ事は踊りに依つて踊る事はうたふ事に依つていよ／＼高潮せられて参ります。

子供が蓄音機をきいて居る内に、又は、廣告屋のかね太鼓を聞いて居る内に踊り出す例は常によく見ることで御座います。大人であつても歌つて居たり、又、人が、うたつて居るのを聞いて居りますと、つい指先きからとも何處からともなく動き出しますのを覚えます。

これ等に依りまして、大體唱歌遊戯があわかりになりましたて御座しませう。以下氣のつきましたことどもを申上げます。

(一)

夢の國、遊戯の國、自由な信眞な子供の世界、
日々伸びて参ります豊かな子供の王國。人形を持
てば、直ぐに御母さんになりますし、棒切れを持
ちますれば又直ぐに大將になりますが出来ま
す。手の中から鳩を出し、一枚の板から、よく電
車、飛行機、軍艦、何をでも創り出す事が、出来
るので御座います。

私共は、いつの間にかはるべくと参つてしまひ
ました、惜しげもなく置き忘れて参りました。な
つかしい幼な心、私共魂の故郷へかへりませう。
子供達に導かれ子供にかへりませう。そして子供
と援け合ひ、そして子供を導いて参りませう。子

子供は凡てに驚異を感じ、何にでも神祕を認
めます。この心にこそ尊い生命が宿つて居るの
では御座いますまいか。

又子供は暗示にかかり易う御座います、恐ろ
しいやうに暗示に動きます。
動作は、その子供の氣分氣質から生れます
が、又逆にそれへも影響致します。

唱歌遊戯に於て行ひます動作は、唱歌(詞曲)
から來た感じを、自然に、率真に、表現したもの
でなくてはなりませぬ。それは時に、詞曲の意味
を補ひ、其の趣を強めるもので御座いますが、不
自然を強いる事があつてはなりませぬ。

供の相手を致します時には、何よりもまづ、その
身が、子供にならねばならませぬ、これがやがて唱
歌遊戯の相手をします時のこゝろで御座います。

(二)

子供の前には常に敬虔の心で立たねばなりません

(三)

ぬ。何所迄もはてしなく伸びやうとする子供、何をでも尊み何をでも、自分の手本としやうとする子供、すみきつた水のやうな子供、純真無垢な、その前には實際襟をたゞさせられます。心が清め盡されます。遊戯の動作ももとよりながら、子供の前にたつものの態度、言葉動作まで、常にこの子供の相手になりますのにふさはしいものであつてほしいと存じます。

子供はほんとうに大人よりも常に自由で御座います。新しい世界を見出す事が出来ます。

假にも「大人の考へ過ぎた」「大人じみた」又は「偏した」ものをさせる事があつてはなりませぬ。見せる事さへ怖れねばなりません。

見せる事さへ怖れねばなりません。

さりとて、放任してはなりませぬ、眞に正しいもの、美しいもの、自然なもの、の芽を啓發するのが大人の役で御座います。

子供の活動性を満足させるやうに唱歌遊戯に於て行ひます動作は、大きく、伸びやか、である事が大切で御座います。
技巧の末に拘泥して、眞の活動を制限してはなりません。

(四)

動作は「美」であつてほしいと存じます。

美醜の論はなか／＼むつかしう御座います。

「幼兒の舞踊は藝術には相異ないが凡ての他の幼兒の藝術と同じく所謂原始藝術に屬するものである。原始藝術は純生命の藝術である文化藝術のやうに美として分化した藝術でもなく型として洗練せられた藝術でもない。そこで美ではあるが美そのものが浮き出て居るのでなく、型

はあるが型としての厳しいきまりが既成せられて居るものでもない、特に舞踊に於てそれが著しい。心のリズムに踊りはするが美の爲に踊つては居ない。表出の形は持つて居るが形の味にまで築かれてはゐない。従つて幼兒の舞踊は全生活で自然で自由なものでなければならぬ……」と倉橋先生が仰せられて居られます。

子供らしい、美しさ、而もその人らしい調和のとれた美しい動作であつてほしいと存じます。

(五)

餘りやかましく申しましては遊戯が遊戯にならぬ事になるさらひが御座いませうかとも存じます。がやはりそれ／＼の遊戯にはそれ／＼のその遊戯の目的を確立しておかねばなりませぬ「日の丸の旗には」そして又「ゆりかご」にはそれ／＼の持ち前が御座います、ねらひどころがちがひますし

受けの影響も當然違つて居ります。各々の違ひにこそ其の遊戯の生命が御座いますし其の存在の意義が御座います。それ／＼のものを持つて自らも行ひ、子供の前にもたゞねばなりません。

(六)

「内なるものゝやむにやまれぬ發露」凡ての行為行動はかうであつてはじめて本當のものになるのでは御座いますまいか。唱歌遊戯も亦子供の自然の活動性に投じて自發的にさせて頂き度いと存じます、生き／＼と愉快にさせてほしいと存じます。御話し又は其の他の方法に依りまして想像の世界を豊かにし、幾度も繰り返して唱歌させなど致しまして、子供が知らず識らず、自ら動き出して來ますのをまつやうに致します……どのやうな類種の運動をどのやうな線で描き出しますか……遂に子供が動き出したらよく觀察し、機を見て其

の自然を巧に伸ばし駢けます事が大切で御座います。

(七)

教授の方法は、遊戯の材料に依り、又人……授ける人、受ける人……に依りましてそれ／＼相異致します。即ち概略的に全體を教へた後ち部分的に深く究めるもの、又部分から全體に入りますものいろいろして御座います。何れに致しましても、

教授は注入……單なる模倣……を避け、子供の自發……創造……活動を誘導致しますやうに致し度いと存じます。

(八)

材料の選び方

イ 年齢、性、其他から考へまして致します。其の人には適したものがよろしいので御座い

ます。大人の爲にはすぐれたものであつても、それが直ちに子供の爲によいものとはもとより限られないのです。

口 其の遊戯を致して居ますれば致しますほど面白くなつて参りますもの、深みを持つて参りますもの、價值にふれて参りますものがよろしく御座います。

ハ 特徴を持つてゐるものがよろしく御座います。そして是等を偏しないやうに選ぶことで御座います。

x

x

x

こゝろの感激を、線に色に繪筆をかりて現せば、繪畫になる、字にあらはせば、文になり、詩になり、歌になり、句になる、音に托せば、音樂になる。四肢や五體に表せば、舞になり踊りになります。「舞踊」唱歌遊戯は、其の本籍をこゝに置いて居ります。

唱歌遊戯は、何所までも、遊戯で御座いまして劇では御座いませぬ。

子供は生れながらにして詩人であり、藝術家で御座います。天才は永久に子供である、といはれて居ります。子供は、玉であり、混沌であり、又凡てゞ御座います。藝術家の眼から見ますれば、凡てのものが藝術だそうで御座います。禪家に問へば、常住坐臥是禪、といはれます。人は自己の體験を尊しと致します。子供の前に立つ者は、まづ智識を豊かにし、技を磨かねばなりません。其の爲には、多くを見、多くを読み、深く考へ、多く行ひ、心を養ひ、自分の教養を高め自分を育てる事が、一番で御座います。

×

×

×

體溫の高い病人が何事も辨へがたくなり、謞言を言ふ際に、當時の事よりも、幼い時の出来事を口にする様であり、又、老耄して、間違つた事許

りいふ様なお年寄でも、子供の時代の話をすると、少しの間違ひもなく、實に秩序整然としてゐます。又精神病者でとりとめのない事を云ふ人でも、幼年時代の事は、明確に意識して居る例が多い。これは何故であるかと申しますに發育盛りの細胞に刻み込まれた記憶は永久に其人から去り難いものである、と吉岡彌生先生の御話で御座いました。とりとめもないこゝろの中にも、鮮かにのこる、なつかしく、強い力、誰があうゑになるので御座いますか。そのことを深く考へて頂き度いと存じます。

一人の青年がありました、素行が修まらず、兩親が忠告しても、親戚が、いざめても、放蕩をやめませぬ。遂に親族會議を開いて、いよ／＼除籍を断行するに決しました。その父親が、いざ捺印しようとする際に、今迄黙して居た母親が、父親の手にすがつて「あの子を許して下さいたとへあ

の子の爲に財産がなくならうとも、あの子を他人にしたくありません」と泣いて頼みました。母の

心の中から叫ぶ、親の力は其青年を感動させて其の母の心に叛いて居た事を懺悔して生れ代つたやうになつたそудで、御座います。

愛の力、まことの愛の力こそ、よく私共を導いてくれる御座いませう。私共に大事な事を教へてくれさせてくれる御座いませう。以上述べ來りました事を愛の心にち読み返し下さいませ。子供は愛に育ちます。子供に與へる唱歌遊戯は、愛の心がよくこれを知つて居ります。今日の日本を、日本のこども、を、現在から、より、かゞやかしい將來へ導く御座いませう。

鎌倉佛教婦人會附屬事業として、今回、久野女史を園主、中村女史を園長とする潤光幼稚園が設立された。

關西聯合保育總會

十月十七日 關西聯合保育總會が神戸市に於て開かれる、議事、研究題左のとほり。

一、幼兒に適應せる最新の製作物に就て承りたし。

二、保育上情緒の教育を如何に取扱ふべきか。

問題説明、情緒の教育は善良なる性情の基礎たるは勿論總ての行爲の根源をなすものたることを信ず。依つて吾々保母は人生得難き此幼兒期の情緒を如何にして善導すべきかを具體的に事實の上に考究して力強き幼兒教育の實をあぐることに努めんとすこれ本題を提出せる所以。

三、幼兒教育上如何なる方面に主力を注ぐべきか。
尚ほ、倉橋惣三氏東京より來神、講演がある。

保育座談會

—ぬり絵きり紙—

時 日 九月二十四日 午後二時半から
 場 所 東京女子高等師範學校附屬幼稚園
 出席者 倉橋教授、堀主事、及川、新庄、菊池、神原、
 德久、白根、澤の各保姆

膳眞規子氏

堀
はじめませうかな。

神原 前に出ました問題——幼兒の仕事の際にあけ

る保母の態度、並びに若し保母の力を加ふべき場合に、如何程の程度に、力を添へてよろしいか。各保育事項についてうかがひ度い——自由

畫だけ済んで居りますからその續きをお話していただきます。まず「ぬりゑ」から。
 (本會編纂の「ぬりゑ帖」を持ちよる)

堀 「ぬりゑ」の教育的價値を大變に疑つてゐる人が多いさうだが。こしらへてゐる當方で疑ふ必要はないかもしけぬが、疑つてみるのもよい。

外國の幼稚園では「ぬりゑ」を多く見なかつた。

ホーム・スタディ ネーチュア・スタディなどではこれをやつて居る。

倉橋 「ぬりゑ」は色々な意味に使はれる。うたがふのは自由畫と「ぬりゑ」の關係を餘り結びつける所から起る考へである。

新庄 そちらしうございますよ。

倉橋 四角いこまを塗るのは、筋肉の調制、注意力の集注、色の配合といふ意味がはつきりしてゐ

る。

(この時、及川保母、圖畫の授業を卒へて入り来る。)

倉橋 ネーチュア・スタディーでする「ぬりゑ」は目的が違つてゐるし、その目的ははつきりしてゐる。

堀 その場合は觀察の補助だからね。

倉橋 この「ぬりゑ帖」が餘り藝術的なるために、繪と混雜させて考へるんですよ。

堀 臨畫の様に考へる人があるんだね。

倉橋 この「ぬりゑ帖」を塗つてると子供が手本なしてかく時の防害になると考へるのでせうよ。「ぬりゑ」の本來は「金魚」の描き方を教へるためにでない。

堀 方眼紙の目を塗りつぶすのと、この「ぬりゑ

帖」と、何方に子供は興味があるだらうか。
倉橋 この帖は生きた興味を主にしてある。

堀 方眼紙の基盤目ぬりは練習主義

倉橋 この「ぬりゑ」は餘り活きてゐるから自由画に金魚が遊ぎ出す。

堀 「ぬりゑ」をするために自由画の表現の方に餘程影響さますかね。

及川 気附きませんね。

徳久 すぐには影響は見られませんね。

堀 子供は輪廓を描かぬから、「ぬりゑ」の線を印象する事は専い。

神原 繪の方に影響するかどうかと思ひまして、ち

花——チューリップとか水仙——などのあつた時、組の半分は先に「ぬりゑ」他は寫生、次日の日に反対にしてみた事がありますが、「ぬりゑ」の影響らしいものは別に見られないようでした。

倉橋 金魚を描く時の氣持とは別な氣持で塗る、形式興味で塗る。

及川或る一部の人々にはそれ以外に「ぬりゑ」に

よる弊害があると思つてゐるぢやないでせう
か。

新庄 いつかの會のものはなしの様子ぢやね。

及川 反省する材料が欲しいから何うぞ仰つて下さ

い。

堀 で、たらめに塗るより、輪廓に入れるために、

興味が持てるのだらうか。

倉橋 或る法則中に規範されて行く事は愉快です

よ。

堀 何でもよいから、描けと言はれるとちよつと

困る。

倉橋 窮屈の快感ですよ。

新庄 都合のいい言葉ですね。

倉橋 吾々の言葉でいへば客觀的法則化の興味だ。

斯々してはいかんのだよ、或はすべきだと言は

れても、吾々では圖々しくてぬける事もある

が、案外、面白いもの。

堀 吾々にも規範、ルールがある。ルールに外れて勝つたのでは面白くない、その束縛の中での勝に面白さがある。興味を剥ぐルールの複雑はいけない。それ丈の束縛あるが故によろこぶと、よろこべないとの材料がある。

及川 塗つて行きますのに同じ場面が多いといやになります。

神原 この前の「ぬりゑ帖」にあつた「へちま」は緑色ばかりで子供はあきます。

及川 「へちま」は、塗る場面が廣いからです。今度の改正版の「ぬりゑ帖」では、それで「ひょうたん」に描き變へました。形が面白いので。

倉橋 「ぬりゑ」の編纂に付いては、繪と違つて、理論文では標準が立たない。六ヶかしい。この「ぬりゑ帖」では塗ることの難易丈ではない。

及川 難易を根本にしましたが、又、季節にも合ふ

ようにしてあります。

倉橋 生活興味の方ですね。

神原 私の組で、ぬりゑをしたい——とよく催促されます、一週に一回ぐらるの積りで居りますの

に。子供の要求どほりさう度々させてよろしいものでせうか。大抵、みんなの子供が「ぬりゑ」が好きです。

及川 三越などで賣つて居りますのを、親が熱心さから買つてやつて家で練習して来ます。

倉橋 「ぬりゑ」をさせる分量の問題ですね。子供の

性質にもよりますが、正しくまとめる筋肉調節の出来ぬ子には相當に課して——方法主義ですが——よろしいが、一とほり出来る子には、易きにつく、獨創、創意の上にひいて來やしないか。こんな子供には、細かい、一層注意を要するものを與へるならよい。

堀 もつと複雑なものにすればいい。幾何學形な

ものに。英國の様に觀察材料としても。色の發表をねらうこともいゝ。

倉橋 「ぬりゑ」は形式淘治に屬するもの。技巧の心理的基礎に打ち立てられたもの。

堀 僕の様な者には、樂に出来る。

倉橋 第一集の、一學期には、子供のあもちやとか、お庭にある花とか、少しごらる、線の外に出てもいゝから、塗つてゆく興味を中心にしてから或る所まで行くとトレイニングにゆくようになら何うか。

倉橋 編纂に、變化をつけたがいゝかも知れぬ。

倉橋 小さい子供用。上の組用になれば自由畫ぢや得られぬ特殊訓練、幾何形のものを塗るよう。初めは、外にぬりが出てもいゝやうな、出來上りを楽しめるやうなものにする。

及川 第一集は、材料を易くしてありますけれども、なか／＼小さい組では線内にをさまらない。

新庄 子供は縦に、横に、勝手に色鉛筆をつかひますがどうしたらいいござせう。

倉橋 それは大事な問題だ。

新庄 小さい組の子では。その都度ぬり方を教へはしますが、本當は何う塗ればよろしいの？

及川 やさしい塗り方に慣らせるのですね。それには塗り方を教へます。

倉橋 心理學的には、縦引とか、横引とか、或は斜上とか、下とか、能率的な線の引方をしらべてあります、何ちらですかね。

新庄 自由畫でもごく、初期には、遊びとしてグル／＼の塗りまわしですわ。塗繪で廣い場所になると、困ると見えて、あつちからもこつちからも塗りかけますのね（ある子供の帖の、金魚の池は、横に、縦に、斜に、斯して、やつと青色で水がたゞへ、つめられてある）一學期のうちにはよくなりますが、

堀 線の方向を一定させるように指導しなけりやならぬ。

及川 ぬりゑをするのにクレイオンですか、色鉛筆と筆でするかといふ事が問題になつてゐる様であります。

幼稚園によつましてもクレイオンと色鉛筆とを幼児にもたせるといふ事が經濟上許されないところもある様にさしますが一體「ぬりゑ」は細い線でかゝれたものをその線外に出ない様に注意深くぬるといふところに主なる目的をもつて居るのでありますから本體としては「ぬりゑ」は色鉛筆にしてほしいと思ひます。クレイオンでぬればなか／＼ぬりにく／＼もあるし色が外へうつってきたなくなります。

及川 外で「ぬりゑ」の帖などをこしらへていらつませう。

堀 「ぬりゑ」帖の範例をみて下さい。批評をうけ

しやるのはごく線太で塗り易いのです。線が太いとはみ出ても線の太さだけはみ出しても分りません。こちらのはわざと一寸はみ出ても分るよう線を細くしてあります。

堀 幾何體のは、出来る丈、線の細い所に特長がある。それで塗り方によつて立體にも見える

倉橋 「ぬりゑ」といふものが特別にある意味は、注意力と觀察をねらふ所にある。序にある

「幼兒が纖細に筋肉を働かすことを練習し、注意深く作業する習慣を養成するため、」これが主だ。ところで、「ぬりゑ」の教育効果はありますかね。

新庄 ございました。

倉橋 さう、何にしても、歴然と結果の出るもので

はあらませんが。何んな工合にです？

新庄 長いも休みをしたり、一體に、外の子と同じ

ように進んで行かれぬ様子ですから仕事への手はじめとしてまづ塗繪を少し餘計にやらせたらと思つてゐる所へお母さんからもそんな希望があつて別に一冊家庭で塗らせた様です、もう此頃ではその子に特別な心配なしに一緒に仕事が出来るようになりました。

倉橋 練習を中心としたものは今の生活主義の保育でこれ一つ。それでこの効が現れなくちやつまらぬ。

堀 或る點では、もつと、重く見てもよい。他で、生活本位だから、形式淘治はこれ丈だもの。

新庄 織紙もさうぢやございませんか。

及川 あれは六ヶかしくていやなんですけれど。

倉橋 あれは、條件を満たすべく六ヶかしい。「ぬりゑ」の方が易さしい。

及川 織紙は子供には、見先が付かないから、むつかしいしあれを手技の一つとしてするのに、話

題にし研究して見たいと思ひます。

うとしませぬか。

新庄 「注意力」といふ點では、「ねりゑ」も織紙も同じように思ひますが。織紙は全然使はない方が

神原 近頃、自分で消しゴムを持つて来て居て、しきりに消して居ります。

よろしいでせうか。

倉橋 この機會に、云つてしまつときますが、織紙は、私は賛成しない部に入ります。練習の効果

倉橋 描き損じは直ぐに消す。畫でも、行動でも規範に入る様に出来てゐる。

は出るけれどあれは物を取扱ひ、製作する部に入る。こさてみてるだけでは餘り意味がない。

倉橋 子供には——幼稚園の立前は練習主義ではないが、中には特に何かを爲す子供が居るから——

及川 それでも、色の配合などといふちがふ方面から

「ねりゑ」をさせる。

倉橋 這是又よいところもありますが私も全體織紙は

及川 すきではありません。

倉橋 話を「ねりゑ」にかへして、注意練習の効果

倉橋 は暫くのけてみるとにして、繪の方は、自分で鉛筆を持つて描くのだから線が少しがらる行

及川 き過ぎたつて權やしない。却つて味があると思

う?

及川 何時も、私がつきつきりでやらせて見ます。

堀 大きい事は出来るのですが。今日も桟登りの頂

上に手ばなしで立つて見せたが、大ぜいゐた中

へるかも知れない。が、「ねりゑ」だとそう思へない所に、自己矯正がある。はみ出たのを消さ

及川 の教育は矯正體育、矯正治療式、矯正法。

倉橋 本當の疑ひを云へば、小さい時から矯正も出

来るけれども、幼稚園あたりでそういうこまか

いことが何れ位價値のあるものかといふ點にあ
る。大人物になるには、そんなことはどうでも

いいかも知れないから。しかし普通人として考
へる時は、やはり、多少、注意周到になるよう

に、訓練の用もあらう。

堀 そりや、抜けて見えるのが、全部西郷さん許
りでもないから。

割一に扱はなけりやよい。

倉橋 少し大きくなつて、自分で多少、表現が出來

るようになつたら、結果よりも、注意集注を要

する風なものを主にした方がよい。第三集をつ

くろうぢやありませんか。

及川 二年保育ぢやこれでも六つかしいのですか
ら。

倉橋 自由なる興味の反対ですからね。吾ながら規

則正しくぬれて満足だといふもの。もし、全

體の面白くないものがあつた方がいゝ。

及川 千代紙のやうなものをかいて、模様をぬらせ
た事があります。

倉橋 そういうふのをもつとませたら何うです。注
意集注の中にまとまつてゆくようなものを。

堀 紹型を入れてもよい。

倉橋 大いに考慮を要しますよ。

堀 材料に變化をつけろ。

倉橋 かゞりまゝ、ぬりごまになれば抽象フォーム
ではない。

及川 幾何形體ではあるが具體的なものですか。

倉橋 さういはれると躊躇しますがね。

堀 具體的なものを子供はよろこぶ。

倉橋 前には、まりがありましたね。あの調子が無
難かもしれません。何かありさうなものだな。きち

んとした面白味のあるものが。

堀 大體に於て、圖案ものだ。

線なしでね、塗つてゐるうちに、油繪のよう
に形が出来上つてゆく、のは出来ないか。日本
の繪は輪廓が先に出来て行くが。

及川 子供は輪廓が先ですね。

堀 ベタ／＼塗つてゐるうちに輪廓が出来て来る
といふ工合に行かぬかな、私が外國に行つてゐ
る時に尋ねられた。子供の繪だの圖案を澤山持
つて行つたが、それを見ると、「手本をうつし
たん人だらう」といふ。餘りに輪廓が良く出来
てゐるからだといふ。我家の小さい子は輪廓を
考へないで塗つてゐる。こゝから發達してゆく
といふところはありませんか。

及川 形をこしらへる目的なら、道は二つ、あります
が「ぬりゑ」は線内を塗るより外ありません。

倉橋 「ぬりゑ」なら別だね。

及川 日本書は線が生命ですわね。

倉橋 吾々の描く線は物の界を示すが。

堀 日本書は線で生きるが、西洋畫はそうではな
いらしい。

及川 その代りに、日本畫には明暗がなくて。
堀 日本書には、それが、初めからないもの

か。

及川 あるんでせうね、向ふぢや、小さい子供でも
明暗をつけますか。

堀 小さい子は油繪具を使はぬので、そこまでに
導くために、はり繪や、むしり繪をしてゐる。

及川 大きい組に、幾何形體のをやつてみませうか。
及川 その色は先生がきめるの？

新庄 色んな場合がある。下繪を一枚きりぢやなく
幾枚もこさへておいて、今週も、來週も、使へ
るとよい。

倉橋 共同にも使へますわね。

及川 共同となると、矯正作用がなくなる。

堀 ニューヨークで半纏くらゐの方眼紙のこまを塗らせてゐた。

倉橋 臺紙に、四角いこまがあれば幾枚も出来る。

只 ニューヨークよりも大きくな。(一同笑)

塗つてみませうと初めから練習主義か、此のこまをきれいに塗つてみませうと言ふか。後者をとる。

この「ぬりゑ」は面白くなり過ぎてゐる。餘り書がうまくなり過ぎて居る。體操はやはり金火箸式でなくつちや効果がない。ぐにやくではね。

堀 薬療體育つていふものは、

倉橋 そこらで行かうぢやありませんか。

徳久 塗る色ですが、實物を得られるものはなるべ

く實物を見せて塗らせ、自由に塗らせますが、

自由にしますと茶の所に紫を塗つたりします。

こういふ時はやはり教へた方がよろしいのでせ

うか。

及川 自由に考へて塗らせるところらしいですね。昨

日、「兎の餅つき」を「兎が餅ついてゐる所です。

よく考へて好きな色で塗つてご覧なさい」と云つたら、かなりきれいな色で塗つて居りました。

倉橋 若し、勝手に塗らせるなら、同じ繪を一枚だけぢやつまらない。幾枚も、いろ／＼、塗つてみて、比べてみて、形式淘冶は出来る。

新庄 その場合同じ繪でなくともかまやしませんか。

堀 同じでなければ六つかしい。

自分のでなくとも、組の中で上手、下手が

あるだらう、それを比較するのもよい。

倉橋 何うも、「ぬりゑ」は一つ繪では、二つ、三つ欲しいね。自分で幾枚かを塗れるといへ。

及川 勝手にぬらせる時、いやな色を塗ると困る。

この色は塗らないようにと云ひます。第一集の

「マユダマ」に茶色などを塗られると全體が不愉快なものになりますから。

倉橋 それでいいでせう。無限の範圍で自由をとらせるのみが自由でない。

堀 何ういふ色の組合せで塗らせてゐるか分らないから編輯者として、少し、この「ぬりゑ」に解説をしてよい。

倉橋 モデルを見せるものもあるのでせう。

及川 小さい組では見せます。

猪久 實物があるのは、なるべく實物をみせ、「風船」とか「あもぢや」とかは何の色でも好きな色に塗らせます。

堀 各頁毎にも少しそく分るように、趣意書をはさむとよい。

新庄 こゝに本にしてあるのだけでは足りなくつて折々にたして居る人もありませう。

倉橋 一番いゝものは、ぬりゑ原本が提供される事。

島根縣で、綴ぢたものを子供に持たせる事の可否といふ問題が出てゐた。

堀 とぢ込み式にやつてゐる所があるね。

猪 倉橋 京都から出て居りますのはカード式になつて居りまして、全部ちつに入つて居ります。綴ぢあきは先が見えて樂しみがないといふので、一枚宛渡すことになつて居ります。やはり季節に合つて、線は太うございます。その後やめたかも知れませんが、外にはみ出さないためでせう。

堀 やはり、あちらからも出でる筈。

新庄 あの「ぬり繪帖」を持つて居りますと、子供があけてみて先の方まで、やりたくなる時があるらしうございます。

○

及川 ぬりゑはこの位にしておいて次に移りませう。「きら紙」

堀 材料はですか。畫用紙が主ですか。

及川 大抵、模造紙ででいたしてぢります。

倉橋 「きり紙」といふのは何ういふのですか。後の

始末は貼るのをいふのでせう。折つておいて剪る紋型も「きり紙」ですか。

及川 「きり紙」に入れません。紋型は致して居りません。

倉橋 「きり紙」は剪り、貼り繪といふ事になりますか。剪る——ハサミ仕事を主にして居る。

堀 貼る方は仕事の整理ですか。

倉橋 貼らないものもあるでせう。犬とか。うちとか立たせるものは。

新庄 あれば畫用紙でして居ります。

倉橋 「きり紙」は貼るだけでもない。

及川 紋型はずつと以前にはいたしましたけれども

今はちつともいたしません。

倉橋 あれば、單なるで、さびて論じる程の物ではない。

新庄 一度紋型を覚えると、それこそ、易きにつく

でちき紋型をきるようになります。

堀 きることが目的か。されば斯くなるが目的か。二つありますぜ。

倉橋 きる事にあり。

及川 「きり紙」として、こんなに折つて斯されば手をつないだ人形とか、ご門とかが出来ると云つた調子のきりぬきの本を出してゐる人があけますね。

倉橋 あれば愚劣なもの。面白いといへば面白いのかもしれぬが。あの面白さは、縁日藝人だな。

堀 あの「きりぬき」はきるより出来上つたものに興味を持つ。

倉橋 きる事に興味があるのでなくつちや。

堀 手工は時には出来上りの方にある。

倉橋 あゝいふものを幼稚園でやるのは、たわむれて、すまだ。

新庄 小學校の手工と幼稚園のとは、違ひますね。

堀 さるだけに教育價値をもくのですか。

及川 錄の練習になるために線をきらせる。

倉橋 本來は運動感覺で形を作つてゆく。描く線ではない。けいこしてゐる時代は線をたどるが、

錄づかひといふ事でせう。

及川 錄づかひは會得出來たとして、自動車をこし

らへませうと思へば子供は先に、自動車の形を

頭にこしらへなければきまつてゆかれませぬ。

堀 さる目的として、何か、をこさへませうと、

そりや目的を思はなくつちや出來やしない。

及川 私はハサミを使ふのが方便の様に思へます

が。

倉橋 ハサミは方便に違ひないけど。

及川 立體と平面の間の製作だと思ひます。

倉橋 問題は、先に頭の中に形が出來てゐて、その形をきるかといふこと」

新庄 はじめは線のあるのをきります。

及川 それで、初め頃に、こんな蝶の線をかいておきらせるのです。

倉橋 何かをきり出す前に、そこまでハサミが使ひこなせるやうになる時期がありますね。

堀 そんなハサミづかひなどの練習を幼時にしなければならぬものか。どうか。

倉橋 しなけりや、何うといふ事はない、色んな能力を發達させるとこまで、これが出来ないと

て人格に何うと云ふこともないさ。バカとハサミ

は使ひようできれるとやらしくから、ハサミづか

ひは餘程すぐれた意義があるのぢやないかね、

日本ではね。(笑)

堀 外國ではそんなに意義はないよ。

倉橋 あるよ。

堀 「さり紙」はそんなにしてゐない。西洋ばさみは餘程六つかしいから、ロンドンで材料店をみ

たが割合少い。

倉橋 きつた跡を貼り繪として扱ふのはかなりやつてゐる。さる事に何の價値があるかといふ問題

は、ハサミつかひが上手になるのは大した價値ではない。人間が物を道具で思ふ様に征服する

これは自分を征服する事である。四角い紙を丸くきる、粘土を丸めるのはマテリアルを征服する愉快がある。

堀 日本では紙が多いし、手先がきようだといふのは昔から重規されて來た。西洋の子供ぢや、ハサミで、さるのでは間に合はぬからむしつて、むしり繪となる。日本では、折つてか、きつてかで表はす所を。

倉橋 されいに、スナツと丸がされたのはうまいが、きちんときれ揃はないギザ／＼の丸も亦、却つて味のあるもの。

及川 よくハサミをつかひこなせる子で、少しも紙

からハサミを離さないで、梨の皮をむく様に、丸くされるのがあります。

倉橋 藝當主義だ。

堀 それならば、製作慾を満足させる所をねらふか。

倉橋 製作の初期をで、ね。材料を支配する所だから。紙屑でも丸めると、征服の愉快があるから。征服してゐてのあとから、説明を何とかつけるかもしだねが。

及川 私の組では、今、一番、この仕事を澤山して居ります。

倉橋 きつてある月、團子、や兎を並べて見て面白い。貼れば二段の整理になる。今、多くやつてゐるのは先に線をかいておいて、剪るのぢやありませんか。

及川 小さい組では、計畫的にこちらで、線を興へ

て居りますが、大きい組では自分で線をかき下

して、きます。

堀 ハサミの練習だけなら、あとは捨ててもいい。

倉橋 剪つた甲斐がないから貼る。

新庄 「むしる」と「剪る」のと、何方が先でせう。

倉橋 ハサミ——機械の前に「むしり」があつた。

だけど手縫からミシンになつて。ミシンから手

縫に返つた。味を出すために。「剪る」「むしる」

一緒にやつてもいいでせう。

新庄 「きり紙」で線のあるものをきる場合は、塗繪

で細い所を外に出ないように塗ると同じように

注意の集注といふ點にあるとすれば線どほりき

れいにきるのがいいと思ひますが。

堀 ギザ／＼にしようと思つてきつたのは目的に

添つてゐる。

倉橋 ギザギザ／＼になつて却つていとも思へる

のは線のない時、線のある時は、線に添はなく

ちやいかん。

新庄 線のないものを剪る場合、むしつて致します

と、子供の頭の中に描いてゐる或る形の線が子供の指先から直接出て來ると思ひます。鍼ではどうしても現はす事の出來ない、よい、線で形を出します、鍼では刃が一直線ですから、ギザ／＼の味はうすいと思ひます。

倉橋 總を引いておいてならば、ぬりゑと同じもの

線がなければ自由畫に近い。

及川 そんな意味でやつて居ります。

倉橋 「はりゑ」の方はあとの場面の調和、コントラ

ストを重く見るが、「きり紙」は「はりゑ」になる

ので混雑しますが、「きり紙は」それ一つでよい。

及川 私達は、きり紙、貼り繪の區別をつけて居りません。

倉橋 繪と違つて、思ふ様にいかぬ。それで紙を征服した喜びが起る。物を征服するのは紙、砂く

らるのもの。

「きり紙」は、所謂、立體的・目的製作と比較した
ら、生活的意義に於て、其んなにえらいもので
はない。

新庄 それではつまり幼稚園の切紙は線のあるもの
をきつたり、無いものを切つたり、むしつたり
いろいろまぜ合せてしてゐてよいのでございま
せうね。

新橋 さうですね。

新庄 それぢやこちらでは今のところいゝあんばい
にしてゐるわけがござりますわ。

堀 きり紙する分量は多すぎやしないか。

新庄 一週に一度ぐらゐしかやつて居りません。

堀 材料が紙で、安上りだから、緊縮の時節柄、
これをしばくやるのぢやないか。
徳久 紙は何の位の大きさですか。

及川 畫用紙八つ切大位を最大として色々の模造紙

を箱に入れて一つづつ各の机によつてそれから
幼児が入用な紙だけとる様にしてゐます。

堀 先生が貼るのだらう、これなんか。子供が貼
るのが本來だ。

及川 本來ですが、汚なくなるし、のりが不經濟だ
から。此方で貼つてしまひます。

新庄 折角よくきつたものを、子供に、きたなく貼
らせちや惜しいから、つひ。のりづかひは六つ
かしい。

及川 會計で、幼稚園ではのりを食べるのですかつ
て驚いてゐます。餘りよく請求しますので、

堀 先生が貼れば、貼り繪ではなくて、立派に「き
り紙」。一體に貼り繪は程度が高い。

倉橋 貼るのは何でもない。貼つてやつていゝぢや
ありませんか。只、位置の問題です。並べ方を
きゝながら。

堀 それならハサミつかひだつていらないよ。

教育價值からいへば、ネバ／＼したのり扱ひこそ、幼稚園からやつてあく必要がある。

倉橋 でも、大學だつて、やつてやしない。

(一同哄笑)

及川 経師屋さんのおけいこになりますか。

堀 金箱貼りは、大變だからね。

倉橋 職業教育、特殊教育をはじめるかね。

堀 西洋の油繪の具塗りだつて練習がな／＼い

る。

倉橋 食べられるようにも練習したもんだ。

(話は食に着いた。時に秋の日も既に夕刻、と、急にしやべり勞れの空腹を覚えて、運ばれたごちそうの方に、何時の間にやら座談會は流れて行つた。)

保育談話會

十月五日、土曜日の午後一時から、本會主催で、東京女子高等師範學校附屬幼稚園で保育談話會を致しました。話題は「秋季に於ける觀察について」府下の各園から來會者百四五十人。各園さま／＼の觀察の實際や又、意見を話合つて大變盛會でございました。

震災以前にはこの種の集りを屢々開いて、幼稚園教育の研究に資して居りましたのが久しく絶えて居たものです。この盛會を機會として、今後は時々開催いたします。

なほ、この談話會の話は來月號誌上に掲載いたします。

静岡市私立櫻花幼稚園に付て

氏 原 銀

先頃京都よりの歸途静岡に下車して親戚金森方に宿り翌朝馬場町の私立櫻花幼稚園を訪ひ保育の功勞者宇式かん先生に敬意を表して園の状況を参觀して年來の希望を達しました。

本園は昭和二年の新築と其敷地四百七十坪建坪百三十六坪角を引き廻はした平屋の建物で質素堅實な幼稚園で有ります。其遊戯室は廣く愛の一宇を大書した大きな軸を掛け保育室は氣持よく、其庭園は廣く能く繁茂した藤棚遊び場、ブランコ等有り、其中央に皇太神宮を奉禮して毎朝幼兒登園の際此お宮に禮拜を爲さしむ。園長宇式かん先生は

明治十九年以来現在に至る四十餘年間静岡市幼兒

教育の爲めに盡瘁せられ今尙櫻花幼稚園長とし同縣教育會保育部副部長として七十歳に近き高齢益々御健やかに熱心に斯道の爲め從事せられ、其園児の親達の多くは昔時先生の保育を受けし人、其後援會の會長副會長並に會計主任者の幹部役員を初めとし、理事十八名の半數の諸氏も皆先生の保育を受けし人となるを以て、此後援會員の宇式先生に對する心盡しの程は子の親に對する如く、幼稚園の基礎は益々堅實に斯の如き親密なる關係を以て組織せらるる後援會は他に見られざるものなり。

又此園の後任者繼續者として令嬢林氏あり。氏

はち茶の水保姆實習科の御卒業で母上に代り萬事周到に園務を處理せられ熱心に保育に從事せられ殊に手技の才に富み常に種々なる斬新奇抜なる製作を考察せらる事は實に感服の至り斯の林氏有る事は、宇式先生の爲め又櫻花幼稚園の爲め實に幸福の次第なり。

尙宇式先生の靜岡市に於ける四十餘年間の御經歷に付き其概要を述ぶれば、靜岡市小學校に同市小學校附屬幼稚園に同縣男女師範學校附屬幼稚園に同市幼稚園長に同市教育部副會長に同市愛國婦人會市部幹事等に就任せられ其功勞により市長縣知事文部大臣等より度々受賞せられ又御大禮地方賜饌にあづかられ實に名譽高き靜岡縣幼兒教育者として其御功績に敬意を表するものなり。

此參園に付て一ト方ならぬ欽待を受け記念撮影をも成し下された事を感謝し尙附近名所の案内せんとの御厚意は親戚の先約によりて辭す。

櫻花幼稚園參觀の午後親戚の案内で附近の名所見物に出かけ先づ、久能山に上り、夫れより松樹の並木のトンネルを抜けて、三保の松原に行く、海濱に添へる砂地の松原に、天女羽衣の碑あり、前は海に面し左の方富士を眺むる風光絶佳なり。

此有名な松原を見ぬ前の豫想としてはもつと小松の密生した原で其砂は白く、白砂青松と形容するものならんと想像をしも、松樹案外まばらに、砂色は關東特有の黒味を帶びたるは案外なりし、次に蘇鐵の大樹で有名な龍華寺に行く、此寺は富士の眺望あるので、山號を觀富山と言ふ。徳川頼宣の生母萬子の建立にかかる日蓮宗にて、其庭前の蘇鐵の高さ一丈三尺、四方に枝を分つ事五十八、此周圍一丈八尺、實に美事な物、之は雄株で之れに並んで又雄雌の株を交へた物がある。此株は前者程大きくなが、其高さは三丈内外に達し之れは、天然記念物に指定せられた物、寺の後の小高

き處に、高山樗牛氏の胸像と墓碑があり碑面に、吾人はすべからく現代を超越せざるべからずと言ふ先生の句がきざんである。

翌朝静岡城趾、高等學校を見て、臨濟宗大龍寺に行き、寶物を見、徳川家康公今川氏の質となつて八歳より十八歳迄此寺に在つて手習したと言ふ手習の間と言ふのがある、立派な机の上に文庫料硯箱を排へ其前に立派な座布團を敷いてあつて、人質に對する待遇としては中々厚き物である。之れ同様なものが、清見寺にもあれども、何れも史上の根據は薄弱なるよし。次に、淺見神社に參詣して夫れから、長き安倍川の鐵橋を往復し名物の安倍川餅を喫し東京行の汽車の人となる。此静岡驛で買つたお茶の土瓶に、お茶は靜岡山は富山を焼き付けてある。之れは面白いと思つて、東京に持ち歸つて日々使つて居る、此お茶の自慢に付ての理由を序ながら左に記るす。

静岡は古くよりお茶の產地で有つたが、維新後舊幕臣の多くは此地に移り、何も仕事のない處から茶の栽培に努め之れが動機となつて衆人の之れに從事する様になりて今日の盛況をなしたもので其產額七百五十萬を超え全國の六割を占め、輸出に於ての大部は静岡茶で全體の九割六分を占め、其茶園の全體一萬七千町歩有ると、又密柑も地味に適し、城内に家康お手植のみかんの有るのを見ても古くよりあつたもの。此栽培も維新以後盛んになり、其產額は紀州と一二を爭ふ様になりました。其輸出額も静岡が第一で、五百萬貫輸出の大半は靜岡縣の產である、昔から茶は宇治、密柑は紀州と誇りしも、靜岡縣人の努力により、此變遷を來たせしを見、これを凡ての事業に對し味ふべく痛切の感をなす。以上

セルリの栽培(七)

大 岩 金

セルリの害蟲

次に注意せねばなりません事は主として昆蟲に依つて起る食害であります。然し此の作物は比較的近年のものでありますから害蟲の被害も亦比較的少ない方ではあります。それでも附近の荒地或は雑草の内で前年のものが越冬した様な時は、相當の被害のある事もあります。

では毒剤の撒布といふ方法に依るかさもなければ手で掃殺するより外ないものであります。しかし毒剤撒布は苗床の場合はまだしも本畠で用ひるといふ事は一考を要する事でありますから、先づ赤手に依る驅除が最も適當であると認めなければなりません。

次に主なる害蟲二三に就て述べておきます。
いなご類

この類の被害は殊に附近に雑草地のある場合には、専門家（農事試験場等）送つて鑑定を乞ひ駆除豫防の方法の通知を受ける様にする事が最も良い事と思ひますが大體作物を食害する昆蟲に對し

蜜を少し混じてそれにパリスグリーンの水溶液を着色する位に入れてよく攪拌したものを畑の中に點々置きますといなごは大變是を好んで集食しますから驅除する事が出来ます。

いもむし類

此の中にも大型のものと小型のものとありますが何れも相當大食でありますから多數の發生を見

ますと、セルリの葉を全部食ひ盡して裸にしてしまふ様な事もあります。驅除の方法としましては先づ赤手捕獲法が第一であります。でもこの蟲は集團してゐる事は少なく方々にゐるものでありますから注意して見付けなければなりません。

かめむし類

此の昆蟲は扁平橢圓形で頭が少しく突出してゐる蟲であります、植物の養液を吸收するのであります。

色は周圍の状況によりまして異なります。豫防

驅除の方法としましては、附近の雑草を除去する事及び本害蟲は土中に潜入して越冬する習性がありますから、畑は充分耕翻する事に依りまして驅除する事が出来ます。薬剤としましては石油乳剤の撒布であります。この場合はセルリに撒布すると同時に周囲の雑草にも撒布する事が必要であります。

しゃくとりむし類

この蟲は幼蟲時代に食害するのでセルリが害されます。此れを驅除するのに、家禽に喰食させる方法があるといはれますですがこれは充分注意しながら實行されます事を望みます。又雑草地等に發生した様な時はパリスグリーン半ボンドに消石灰二〇ボンド位の割合に混合したもの撒布すれば目的を達する事が出来ます。

ねずみ類

序でありますから其の他の害物に就て一二述べ

ます。

野鼠が農作物を被害するといふ事は一般に認められる所であります。セルリをも害すると同時に軟白してゐるもの又は貯藏中等にも相當の被害があるのです。ここに食害と申しますが原則としましての害は食つて終ふといふのでなく莢を齧るといふ事であります。今一つは畑に穴を掘つて根を害するといふ事であります。又貯藏庫を破り或は庫内に營巣する等の害もあります。是が驅除に就きましては種々あります。が先づ改良された罠を利用する事が安全であります。又ペスト菌の利用も大變有効であります。即ち食菌のために斃死した鼠は他の鼠に食はれて是を斃死させるといふ具合であります。併し作物の貯藏中等には充分考慮せねばなりません。

雞の雛の如きは原則としては食害せぬものであります。が秋山野の雜草が枯死して終つた季節には時として食害する事がありますが春などは害蟲を喰食するのでむしろ有益なものであります。只家鴨及び鶩は絶対に畑に入れてはなりません。何となれば忽ち踏み荒して全く打目にしてしまふからであります。

軟白法

野生状態に其のまゝにおいたセルリは莢は木質纖維が充満して硬く色は緑色を呈しまして豊饒な香味を有するものであります。それは恰も裝飾用に添付するセルリの様なものであります。併しここに軟白します目的としましては先づ硬い莢を軟かくするといふ事が第一であります。色は少し緑色を呈してゐるといふ程度にしまして、上品で爽快な香味を有する様にするのであります。

セルリを軟白しますに二通あります。其の一つ

は本法が望ましいのであります。

は日光を完全に遮ぎつて軟白させる方法（純粹軟白で小規模の場合）

と他の一つはさほど完全に日光を遮る事なくして大規模に軟白するとの二つであります。それですから是等の方法に依りまして軟白するセルリの種類も異なつて居りますし、軟白の方法の異なつて居りますのも無論であります。以下順を逐つて記述致します。

純粹軟白法

是は要するに日光を完全に遮ぎつて結局穴蒼等の如き暗所で生育させますので軟白中に莖中の葉綠素を失はしめる作用をさせるのであります。

つまり適當の溫度と濕度と丈に依りまして莖中の葉綠素が變化して失はれ豊饒な香味を生じて来る様にするのでありますからゴーレデン、セルフブランディングとかホワイトラム等がその目的で撰ばれます。要するに早く收穫しやうとする場合

板圍軟白法

以下に述べます軟白法は所謂純粹軟白法でない軟白方法でありまして相當大量を軟白するにも行はれます方法なのであります。本法は軟白法としましては一般的な方法であります。即ち一インチ幅の板を畦の兩側へ沿つて並べるのが最も普通のやり方であります。が地方の事狀に依りましては板を利用する事は甚だ不利な場合もあります。この場合はセルリの株へ土を堤状に寄せて軟白させる方法もありますから是は項を改めて述べる事としまして本項では今少し本方法に就て記します。

板は一インチの厚さで一二インチの幅のもので長さは取扱ひに便なるものであります樹種は松柏科の新しいものでセルリの香氣を害するといひますから敢へて使用するにも及ばぬ事かと思ひます。右の様な板を擇びましたらその板の内面

即ちセルリに接する面は滑に削つたものを畦に沿つて兩側へ垂直に立てるのです。而してその板と板とは隙間の出来ない様にカスガイを用ひ

て止めるとか杭を打つて止めるとか又は板に刻をつけて嵌込む等の方法をとります。それから内セルリはなるべく密に並ぶ様にしてその隙間へは細土を筛ひ込むのであります。

板圍軟白法の期間

早生種でありますと一〇一一二〇日間位で完全に軟白し得られます播種後凡そ一五〇一一六〇日頃から行ふのであります。

併しセルリが尙生育してゐる様な場合には板圍はそのままにしておかねばなりませんがあまり長い間放置しますとセルリの香味と重量を減じます。即ちセルリの莖は隨質になつてしまひます。次に板の保存方法としましては使用します畠の附近で乾燥してゐる所に積み重ね間々に間隙を造つ

て上には雨覆をしておけばよろしいのであります。

土圍軟白法

此の方法は軟白方法中最も都合の好い方法であります。即ち大規模の栽培をします時でも第一前者の方法ですと板の購入に要する費用は莫大なものであります。が本法では其れが全く省かれます。

そうかと思ひますと家庭で小規模の栽培をする様な時でも本法の方が好い結果が得られます。殊に寒地で少し位降霜があつてからでありますと収穫が出来ない様な地方などでは最も有利な方法であります。又セルリの葉までも土で圍つておきますなら他の植物が凍つてしまふ様になる迄利用する事が出来ますが香味の點から申しますと土圍は長くない方が好い様であります。

次に土圍にはその目的で特に出来てゐる農具がありますが家庭用としましては鐵で土寄せれば

目的を達する事が出来ます。

土寄の方法

畑土が硬い時は耕してから其の土を寄せねばなりません。土を寄せる時は始の方を行ふ場合セルリを倒さぬ様注意せねばなりません。そうして

畦の兩方に土を寄せましたならば叩いて堅めその内へ細土を入れて軟白の目的を達する譯なのであります。又先に板で畦の兩側を圍つて置いて土を篩ひ込んで後板を取り去る方法もあります。是の方が幾分労力が省ける様であります。

土管に依る軟白法

直徑三一一四インチ位の素焼の土管と三角形のブリキ板とを用意すれば好いのであります。

先三角形のブリキ板でセルリの一株を完全に包んでおきましてその上から用意した土管を嵌めまして先のブリキ板を抜き取ればそれで好いのであります。

此の方法は最も衛生的であつて家庭等で行ふに都合の好い方法だらうと思ひます。併し高温度の時でも通風を計る事が出来ますからセルリの腐敗の心配もありません。結局土管の下部に小孔を穿けておけば好い譯であります。

其の他の軟白法

丁度降霜頃に東京の郊外に行きますと畑に頬冠りをした白菜を御覧になる事がありませう。あの様に紙でセルリを包む事に依りまして軟白と或る意味の貯藏の目的とを達する事が出来ます。又畑にあるまゝセルリを網を以つて互ひに結び合せて隙間を無くする様にしておきましても軟白する事が出来ます。又藁とか落葉を以つて軟白する方法もありますが是等の方法に依りますとセルリが發病し腐敗する様な心配もありますし、其れ等の物質の分解に依りましてセルリの香味を害する様な事もあるといはれます。それから冬期用のものとしましては畑で軟白する必要なく畑では無病強健のものを作つておいて貯藏中に軟白されるのであります。

夏季に 於ける 移動幼稚園の提唱

千葉幼稚園長 相 村 辰 之 助

夏になると何處の學校でも暑中休みをする、學校でするばかりでなく幼稚園でもする。いふ迄もなく暑中休みはあつからである、暑い時は其の目的の如何にかゝはらず休むといふことはどんなものか。

學校のやうに頭をつかつて勉強する處は休むことが據ないとしても頭をつかうことの少い幼稚園でもやつぱり夏休みは必要であるであらうが、單に暑いといふならば暑くない方法を講すればよいのである。

一體幼稚園は家庭教育の短を補ひ、幼兒の心身^(一)^(二)を充分に發達せしめ將來受くべき學校教育の基礎

を築くといふのが目的である以上、暑中の如く炎熱酷しき時は家庭特に都會の家庭の如きは到底我慢の出来るものでない、かゝる時こそ朝夕の涼しい時は兎もあれ、日中日盛りの暑い時は幼稚園に集めて、それこそ暑さを避くる工夫をして心身の健康を圖るべきだと思ふ。

然らば如何にして暑さを避くるかといふにそれはいろいろの設備もいる、施設もいる、費用もかかる、設備は何といつても夏は風透しと水遊びであるから、旋風機、噴水、小池、小池には小魚を放ち、水遊びの玩具、葭簾張りの日蔭、又は天幕の日蔭、室内遊戯に厭きたる時は室外の自由遊

び、午後になれば適當なる時間の午睡、午睡後は間食、自由遊び、次には園内ばかりにては面白くないから林間に遊び、小川に遊び、海に遊び山に遊ぶ、附近に林間、小川、海のない處は汽車自動車にて出駆ける、今日は甲地の池、明日は乙地の森、其の次は丙地の海と所謂移動幼稚園をする。幼児を日中の暑い時に炎天下に往復せしむるは大に考慮すべきことであるから往復は成るべく乗物を利用する、経費がゆるすならば幼稚園への昇降も乗物を利用したい。又日中は唱歌遊戯談話、等の外簡易映画の撮影、音樂會等いろいろの催事をして子供を愉快に面白く遊ばせる工夫をする、出来るなれば學校給食もする。

かやうなことをするにはそれ相當に費用がかかる、費用がかゝつてもよい事はよいのである。幼児の教育六月號には宿泊保育について岡山縣女子師範學校の附屬幼稚園の記事が少しばかり見えて

ゐたが、宿泊幼稚園が附屬小學校で行ふばかりでなく之れを海岸、又は林間に於て行ひ、それが平素行ふばかりでなく八月中一般が暑中休暇をする時に休暇をせずに行ふなれば之れ予が提唱する移動幼稚園の理想に近いものである、予は暑中休暇の必要を認めない、寧ろ暑中を家庭に於けるより有效にしたい希望を持つて居るのである。但しことはつて置くがかかる設備をするには之れが保育の任にある者の勞苦と、費用の相當かゝることはいふ迄もない、それについては別に考ふべきことだ、過日倉橋先生に鉢子に於て御面會の折以上のあ話しをしたら先生も大に賛成せられたが、先生はそれは至極結構だが今日の時代では容易に行はれない、岡山附屬の保姆のやうに特殊者の行為に待つより外はない云々とのことであつたが、もし之れがよいとしたならば出来る丈けの方法を講じてしたいものである。予は幼児保育については極めて經驗の少いものであるが敢て夏孝に於ける移動幼稚園を提倡し大方の御示教を乞ふ所以である。

お話の技術

(ちはなし漫筆の七)

長 尾 豊

一

専門的な話術者たとへば演説家とか説教家とか降つては講談落語等の職業的口技者以外の話者口演家にもあ話の技術として見るべきもの、否聞くべきものが多い。いはゆる童話の實演家の中にも「技術」と目すべきものがないことはない。けれどもそれを専門的な話術家口技者の技術にくらべると、其の修得の道程なり、鍊磨の仕方なりに自から異なるものがあると思ふ。

専門の話術家口技者の場合には技術それ自身が目的で、其の修得や鍊磨だけが話術の全部であ

り、それだけが話者口演家の獲得すべき全課程であるとさへ考へられてゐる。ひと口に説教師は其の説教の内容を考へないで、落語家のいふ口馴れしたちしやべりのやうに、抑揚から息をつぐところまでそつくり同じに數十回繰返すものだと言はれてゐる。かういふお説教があつて説教として有難いものかどうかは別として、抑揚から息つぎまで同じやうにその位縁返されれば、いはゆる手に入つた藝として耳に快いものと成るに違ひない。又その位縁返されれば息づかひ、態度、たとへば手の置き所、持物の扱ひ方まで十分考へられるに相違ない。

これは或意味から言へば技術の完成であり、口演の絶頂であるかも知れない。併し、絶頂である。登り切つた所が降る所だから、やがてお話を堕落に導く第一歩に當るかも知れない。けれども技術としては此所までいけば略々理想に近いと思ふ。勿論それは内容を考へず、お話を口の先だけで只喋る技巧ではなくして、お話と話者と、内容と表現形式の末の末までピタリと一枚になつたところでなければならない。

二

かうした技術の修得練磨の機會が、すべての話者に恵まれてゐるわけではない。専門的なそして職業的な話者には、回一回の口演が其のまゝ技術の鍛錬修得に役立つ便宜がある。教育的な話者にも全然かういふ機會がないわけではないが、併し、其の機會を捉へてこれを活用する意氣や用意において甚だしく缺けるものがあらしく思はれる。幼稚園以前の家庭でのお喋りでは、しばしば同じお喋りが繰返される。それも時を置いてではなく、立て續けにひとつ話を數回話させられる。これは一人の話者のもつ話材の少ないことも原因しようが、それよりも同じ話を繰返して聞きたがる幼児の強い要求によるものである。幼児がひとつお喋りを聞いて喜ぶと同時に、話者が同じ話を繰返しながら話に熟すことの出来る機会があるが、大抵の話者は先づ此の場合、「ひとつものばかり話させられて」ウンザリする。

もつともこれはひとり家庭に限つたことではないが、此の「ひとつものばかり話させられて」ウンザリすると見えるものが、實はお話に熟し、其の技術に熟することの出来る機縁を包藏してゐるのである。字を書くことを勉強する人は、たくさん字を書かなければ上手にはならない。それと同

時にいくら日々たくさんの文字を書いたにしる、
うである。

習字の氣持で書かなければ上達はしないものと思ふ。お話も其の通りであらう。お話の熟達は多く

話すところが確かにひとつ的方法であるが、それと同時にお話について勤強する精神がなければ、いくら日々たくさんのお話をしてもこれに熟することは出来なかうと思はれる。

お話をする前のしらべと共に、した後の反者、それらを書止めて他日の用にそなへることも必要である。ある狂言師は其の日に演じたものを、後でモウ一度演じ返したといふ話を聞いたが、口演前の工夫と共にお話役の自省も同様に必要なものである。すべてかういふ事は専門的な話者や實演童話家だけに必要で、教室や保育室における教育的な話者にとつて不必要的事柄ではないと思ふ。今日さういふ教育的な話者は、餘りさういふ事を考へて居ないやうである。考へて居なま過ぎるや

三

専門的な話術には其の道の傳統や研究の便宜といふものがある。新らしく起つた童話實演家にはさういふもののがなささうである。さういふものゝ出来上らないのは當然であるが、仔細に見てけばやはり専門的な話術を参考とした跡は歴然と見える。只實演家は手に入つた技術よりも其の人達の持ち味といふものがヨリ多く働いてゐる。其の人達の型といふものは其の人達を離れてあり得ない。そこで技術として、話術として學ぶには餘り學び易くない、且又範圍の狭いものであるらしく感する。従つて眞似をするにはこれ程たやすいものもないと思はれる。

勿論技術には「師匠に似る」ことや、同じ流儀でも師匠によつて多少の相違の出來ることもある

から、純粹に言へば個人的でない技術はない事に
なるかも知れないが、併し、技術と言へば誰にも
習得出来る筈のものである。お話口演や劇の演出
を考へることも、デッサンやピアノを彈くことの
やうに習得出来なければ困ると思ふ。此の意味で
教育的な話者にとつてだけ必要な話術が研究さ
れ、其の範囲が限定されたらば好いと思ふ。容易
に習得されないやうな技術なら、少なくも技術と
は言へないだらうし、又さういふ技術の一端でも
開示されなければ永遠に出たらめて終るが、ほん
の一部の素質のよい人、熱心な人、そして只器用
な人達がどうにかかうにか片附けてゆくだけで、

大部分はどうして好いか分らずに、只其の日其の
日の風次第で終始してしまふだらう。
だが、それはカナリに至難なことである。急い
で餘り好ましくないものを捨てるよりも、ゆづく
り用に立つものゝ出來た方が好いから、決して急

ぐには當らないと思ふ。今までとして、
やはり「最善の進歩は遅々たるもの。」といふ格言
通り落着いて事に當つてゆくより仕方があるま
い。

来る十一月四、五日に神戸市頌榮幼稚園創立
十年の祝賀式及び記念講演會あり、併せてハウ女
史の功業を記念する由。我國幼稚園教育發達の上
に記念すべき會である。

法政大學心理學研究室に法政大學附屬兒童研究
所が設立された。研究調査と同時に、教育相談部
を置いて兩親や學校の先生の實際的相談にも應じ
ると。

稟 告 定 規 文 注

一、幼稚園及び小學校、家庭、育児、看護等に關する論説
調査研究等の寄稿を歓迎いたします。

一、寄稿は一行二十四字詰に記して下さい。但改行は一字
下げる事、また句讀點は一字あけること。

一、寄稿並に本誌の編輯に關する通信、紹介及び寄贈の新
刊書、交換雑誌、入會手續、更に

本誌の購読及び廣告に關する通信並に照會等一切

左記編輯兼發行所宛に願ひます。

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

日本幼稚園協会

- 一、本誌御注文の方は凡て前金（郵稅共）で願ひます。（郵
券代用の場合には總て一割増）
- 一、御送金の場合はなるべく振替貯金で振替口座東京一七
二六六番日本幼稚園協會宛に願ひます。
- 一、送金の節には第何卷第何月號迄と明記せ
られたし。
- 一、本誌の代金に對しては別に領收證を差出しません。特
に御入用の方は往復はがきで御申越を願ひます。
- 一、會費切又は前金切の際にはその最終發送の雑誌の帶封
に「前金切」の印章を押捺いたしますから其筋は早速御
送金を願ひます。
- 一、本誌の見本御入用の場合には前金參拾五錢發送を願
ひます。

定 價			
一ヶ月分一冊	金 參 拾 五 錢	送 料	壹 錢
半ヶ年 分 六 冊	金 叁 圓 拾 錢	送 料	共

（外國行郵稅は一部金拾貳錢の割にて御拂込下さい）

昭和四年十月十二日印刷納本
昭和四年十月十五日發行

幼兒の教育 第二十九卷第十號

不 許 複 制 禁 轉 載

編 行 者 東京府豊多摩郡戸塚町大字戸塚五七五

東京市麹町區飯田町二丁目五十番地

編 行 者 兼 堀 藤 紋 藏

印 刷 者 須 藤 紋

印 刷 所 京 華 社 印 刷 所

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

發 行 所 日 本 幼 稚 園 協 會

振替口座東京一七二六六番

特 等 面 一 頁 金 參 拾 圓 二 等 面 一 頁 金 貳 拾 圓

一 等 面 一 頁 金 拾 五 圓 一 頁 以 下 御 斷

神田區南甲賀町八品田奥松に御申込下さい。

三大児童劇脚本集

國語讀本を戯曲化せる児童劇脚本
高等讀本を戯曲化せる児童劇脚本
世界讀本を戯曲化せる児童劇脚本

高師宮川共著
三浦兩氏
二六〇送・一二

段九話電
〔八一二三〕

三〇〇送・一二

長尾豊氏著

お話を仕方と作りました
東高師教授宜理章三郎氏序
四六判定費二〇〇円
一〇頁送料十二錢
歌とお話を戯曲化仕方集
野外夏期學校お話を室外や野外のお話と仕方研究
國語讀本教材お話を研究と作品各價一八〇送・一二
お短い對話と小さい劇
遊びと小さい劇を階段的に述べた作品と仕方研究
唱歌あそびと小さい唱歌劇
曲譜のついた唱歌劇
價二〇〇送・一二

祝祭日お話集

祝祭日は世界各國とも各々の國家國民の意義ある
お祭であり、お祝ひとして國民性、國體の最も直
接的な反映を持つものです。從來祝祭日には主と
してそれぞれの祝祭日になんた訓話講話が行は
れてゐますが、更にその上、兒童達に與へるお話
に適當なものがあつたら、子供達には二重の意義
が加はるでせう。本書はその意味から、祝日祭日
の意味や季節を考慮の上教師や父兄の自由な選擇
に任せ得るよう五十五篇のお話を中心に、附錄と
して「祝祭日のお話について」と題し短い素地を述
べたものです。尙學校のみでなく、各家庭で本書
を飾へられたら、その意義は幾倍にも及ぶでせう。

祝祭日精神の涵養!!

沙翁脚本

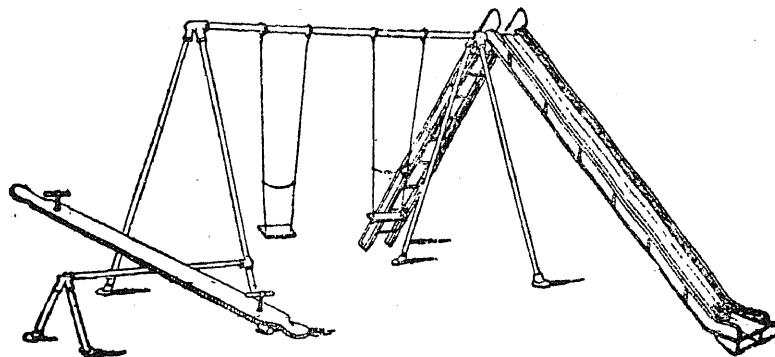
二浦成作氏著
定價一圓八十錢
送十二

本書は前著國語讀本戯曲化兒
童劇脚本集で「アラ王」「ベニ
スの商人」を取扱ひ大好評を
得た著者が、新たに「シーザー」
「オオサンドー」「マクベス」
「まちがひつづき」「英王ジョ
ーン」の珠玉的五篇を理解しや
すく實用に劇化したもので
其巧妙なる手法は斷じて他の
追従を許さない。

東振
京替
目録
呈

店書閣厚生

(具動運動ヨシーネビンコ)



天高肥馬の爽々しき秋空、樂しき戸外運動は、どんなにか幼兒の身心發育に役立つ事で御座います。

コンビネーション、運動具は、滑臺、ブランコ、シーソーの三種の運動具を一機に組合はせた、新しい運動具であります。

優美、堅牢、經濟

の三者を兼ね備へた、有益な幼兒運動具。米國の幼稚園では、現今大變流行してゐます。

一具を御園庭に御備へ遊さば、園児父兄方の御喜びはもとよりどんなにか保育能率を増進致す事で御座います。

一具 定價金八十五圓

(滑板の他、全部鐵製)

東京市神田區一ツ橋通町(教育會館)

株式會社 フレー・ベル館

電話九段三四五・三六三七・三六三八
振替 東京一九六四〇